

保 健 福 祉 部

社 会 福 祉 課

高 齢 福 祉 課

こ ど も 福 祉 課

健 康 増 進 課

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		地震災害支援経費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		—			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	社会福祉総務費		
体系	政策	04 災害に強く安心して暮らせるまちへ		顧客 (誰を)	災害によって被害を受けた市民全員			
	施策	02 防災機能の整備・強化		意図 (どのように)	災害で被災された市民に対して経済的負担を軽減します。			
事業の概要			災害で被災された市民に対して、生活の安定と不安の解消を図るための支援を目指していきます。					
事業全体としての課題			当制度について、広く市民に周知を図る必要があります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	地震災害支援資金の償還率		償還計画の償還割合			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	100	100	100			
		実績値	65.5	71.4				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	2,500	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	2,122	400	2,938	677	801	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
	実績額計	2,122	400	2,938	3,177	801	0	
	予算額計	2,122	400	2,938	3,534	1,627	2,103	
執行率	100.00%	100.00%	100.00%	89.90%	49.23%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	広報の回数		市報及びホームページ等による制度の周知回数				回	0
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
災害によって被害を受けた市民に対して応急援護を図る見舞金支給事業であり、被災者の経済的な不安をやわらげることができるように制度を周知していきます。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		被災者生活再建支援金支給事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		茨城県被災者生活再建支援補助金交付要項			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	社会福祉総務費		
体系	政策	04 災害に強く安心して暮らせるまちへ		顧客 (誰を)	市内で発生した自然災害により、住家に被害を負った世帯のうち被災者生活再建支援法の適用の対象とならない世帯			
	施策	05 その他		意図 (どのように)	被災した世帯の生活の早期の再建を支援するため支援金を支給する			
事業の概要			市内において発生した自然災害により、その居住する住宅に著しい被害を負った世帯のうち、被災者生活再建支援法の適用の対象とならない世帯の生活再建のため、予算の範囲内において石岡市被災者生活再建支援金を支給します。					
事業全体としての課題			制度について、広く市民に周知をする必要があります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	—		—			—	—
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	—	—	—			
		実績値	—	—				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
	実績額計	0	0	0	0	0	0	
	予算額計	0	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	
執行率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	被災者生活再建支援金の支給件数	自然災害により被災した住宅のうち、被災者生活再建支援法の適用の対象とならない世帯の生活再建のため生活再建支援金を支給。複数世帯：基礎支援金100万円、加算支援金200万円。県補助率は2分の1以内。					件	0
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
自然災害が発生した際に、居住する住宅に著しい被害を負った世帯のうち、国の被災者生活再建支援法の適用の対象とならない世帯が利用できる救済制度として有効であり、必要な制度と考えます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		障害者福祉単独事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		石岡市障害者等団体補助金交付要綱, 石岡市障害者手帳申請診断書料補助要綱 等			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	障害者福祉費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	障がい者			
	施策	05 障がい者福祉の充実		意図(どのように)	障がい者の自立支援及び障がい者福祉の充実を図ります。			
事業の概要				国、県において制度化されていない事業の内、障がい者の自立支援に効果が高いと思われる事業に対し、市独自の補助を行い、障がい者福祉の充実を図ります。				
事業全体としての課題				障がい者を取り巻く環境の変化により、障害者のニーズが多様化しつつあり、各々のニーズに対応した福祉サービスの充実が望まれます。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	団体の会員数		年度内の会員数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	153	153	153			
		実績値	72	72				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	38	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	3,186	3,257	3,171	3,418	3,886	0	
	実績額計	3,186	3,257	3,171	3,418	3,924	0	
	予算額計	3,516	3,568	3,422	4,927	4,440	3,717	
執行率	90.61%	91.28%	92.67%	69.37%	88.38%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	心身障害児者父母の会の会員数		年度内の会員数				人	45
	石岡市身体障害者福祉協議会の会員数		年度内の会員数				人	27
	障害者手帳申請診断書料補助件数		年度内の補助件数				件	307
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
障がい者の自立支援に効果が高いと思われる事業に対し、市独自の補助を行うことは、障害者福祉の充実のために適切であると考えられます。しかし、会員数は減少傾向にあるため、障害者福祉の充実に向けたネットワークづくりとして周知を図っていきます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		障害者福祉関係経費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		障害者総合支援法			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	心身障害者福祉費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	障がい者			
	施策	05 障がい者福祉の充実		意図 (どのように)	障がい者福祉全般に係る業務を行うための事務的経費です。			
事業の概要				障がい者福祉全般に係る業務を行うための事務的経費です。				
事業全体としての課題				障害者総合支援法の改正や市町村への権限委譲に伴う事務の増加という状況のなかで、経費の節減を図らなければならないことです。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	障がい者団体研修の同行回数		年度内の研修同行回数			回	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	4	5	5			
		実績値	4	0				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,854	911	908	937	867	0	
	実績額計	1,854	911	908	937	867	0	
	予算額計	3,155	1,149	1,053	1,239	1,186	1,134	
執行率	58.76%	79.29%	86.23%	75.63%	73.10%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	障がい者団体研修の同行回数		年度内の研修同行回数				回	0
	手話通訳者派遣回数		年度内の派遣回数				回	0
事業の成果と今後の方向性								見直し年度（目標年度）
令和2年度の研修会は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となり、同行及び派遣実績がありませんでした。								令和3年度

令和 3 年度 事務事業評価シート

					担当部		課名	
					保健福祉部		社会福祉課	
事業名		心身障害者福祉事業			予算	会計	一般会計	
根拠法令		特別児童扶養手当等の支給に関する法律 等				款	民生費	
						項	社会福祉費	
						目	心身障害者福祉費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客（誰を）	障がい者		
	施策	05 障がい者福祉の充実			意図（どのように）	特別障害者手当等を支給し、障がい者の生活の安定を図ります。		
事業の概要		特別障害者手当は、心身等に重度の障がいがあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態で、在宅の20歳以上の方に支給します。心身障害者扶養共済年金制度は、保護者が掛金を納付し、保護者が死亡もしくは重度障がい者等になったときに、障がい者へ年金を支給します。						
事業全体としての課題		特別障害者手当の周知及び心身障害者扶養共済年金制度の加入促進が課題です。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	特別障害者手当等及び心身障害者扶養共済手当利用者数		年度内の利用者数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	145	145	145			
		実績値	103	112				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	12,788	12,498	12,971	12,716	13,473	0	
	県支出金	8,050	7,600	7,440	6,960	6,960	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	4,317	4,249	4,380	4,243	4,538	0	
	実績額計	25,155	24,347	24,791	23,919	24,971	0	
	予算額計	26,709	25,305	25,897	28,617	28,149	29,305	
執行率	94.18%	96.21%	95.73%	83.58%	88.71%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	特別障害者手当等受給者数	年度内の受給者数					人	73
	心身障害者扶養共済年金加入者数	年度内の加入者数					人	39
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
特別障害者手当及び心身障害者扶養共済年金を支給することにより、障がい者の生活の安定を図ることができるため、適切であると考えられます。また、市報等への掲載するなど、周知を図っていきます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

					担当部		課名		
					保健福祉部		社会福祉課		
事業名		認定審査関係経費			予算	会計	一般会計		
						款	民生費		
						項	社会福祉費		
						目	心身障害者福祉費		
根拠法令		障害者総合支援法							
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客(誰を)	障がい者			
	施策	05 障がい者福祉の充実			意図(どのように)	障がい者のニーズに適応した適正な福祉サービスを提供します。			
事業の概要					障がい者福祉サービスの利用申請を受け、調査員による訪問調査等や医師の意見書を基に、認定審査会にて障害支援区分を認定します。				
事業全体としての課題					障がい者のニーズに適応した適正な福祉サービスを提供する上で、障害支援区分の認定においては、公平かつ公正な審査の上で適格な認定事務を推進していくことです。				
成果指標	項目		指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標		認定審査会の開催回数		年度内の開催回数			回	令和3年度
			年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	12	12	12			
			実績値	12	12				
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	2,612	2,700	2,730	2,361	3,258	0		
	実績額計	2,612	2,700	2,730	2,361	3,258	0		
	予算額計	3,145	3,122	3,132	3,430	3,851	4,152		
執行率		83.05%	86.48%	87.16%	68.83%	84.60%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等					単位	実績値
	認定審査会の開催回数		年度内の開催回数					回	12
事業の成果と今後の方向性								見直し年度(目標年度)	
障がい者のニーズに適応した適正な福祉サービスを提供する上で、公平かつ公正な審査の上で適格な認定事務を行うためには、適切であると考えられます。今後も達成できるよう事務に努めていきます。								令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		身体障害者手帳交付事務関係経費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		身体障害者福祉法			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	心身障害者福祉費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	障がい者			
	施策	05 障がい者福祉の充実		意図 (どのように)	手帳を交付することで、障がい者が様々な福祉サービスを受けることができます。			
事業の概要		手帳の交付申請を受けた後、審査会（通常は月 4 回開催）において障害等級の認定を行い、専用システムを運用し迅速な交付事務を行います。						
事業全体としての課題		申請者にとって望ましい手帳の早期交付に対応するため、審査の正確性、正当性、客観性等を維持し、迅速な交付事務の継続性を保つことが必要です。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	手帳交付に係る平均日数		手帳申請から交付に至るまでの平均日数の目標値を 20 日に設定する。			日	令和 3 年度
		年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度		
		目標値	20	20	20			
		実績値	11	11				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	57	168	42	97	192	0	
	実績額計	57	168	42	97	192	0	
	予算額計	339	247	254	241	245	135	
執行率	16.81%	68.02%	16.54%	40.25%	78.37%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	手帳交付に係る平均日数		手帳申請から交付に至るまでの平均日数の目標値を 20 日に設定する。				日	11
	障害者認定件数		年度内の認定件数				件	238
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
手帳の申請から交付までの期間を短縮することにより、障がい者へのサービスの向上が図られるため、適切であると考えられます。今後も達成できるよう事務に努めていきます。							令和 3 年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

					担当部		課名		
					保健福祉部		社会福祉課		
事業名			障害者自立支援給付事業		予 算	会計	一般会計		
						款	民生費		
						項	社会福祉費		
						目	障害者福祉費		
根拠法令			障害者総合支援法						
体 系	政 策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客 (誰を)	障がい者			
	施 策	05 障がい者福祉の充実			意図 (どのように)	各種サービス等の給付により、障がい者の自立や社会参加等の促進を図ります。			
事業の概要			障害福祉サービス費の給付や自立支援医療の給付、補装具費の支給等により障がい者を支え、障がい者の自立や社会参加等の促進を図ります。						
事業全体としての課題			障害福祉サービス費の給付や自立支援医療の給付、補装具費の支給等により障がい者を支え、障がい者の自立や社会参加等を推進していくことです。						
成 果 指 標	項 目		指 標 名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標		障がい者施設入所者数		年度内の入所者数			人	令和 3 年度
			年 度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度		
			目標値	99	99	104			
			実績値	105	111				
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	
財 源 区 分	国庫支出金		556,969	612,452	649,756	703,104	781,927	0	
	県支出金		297,321	275,444	324,401	348,802	390,685	0	
	地方債		0	0	0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	0	0	
	一般財源		336,869	394,418	330,111	345,313	388,614	0	
	実績額計		1,191,159	1,282,314	1,304,268	1,397,219	1,561,226	0	
	予算額計		1,219,403	1,305,003	1,329,380	1,426,902	1,578,378	1,621,071	
執行率		97.68%	98.26%	98.11%	97.92%	98.91%	0.00%		
ア ウ ト プ ット	指 標 名		説 明 等					単 位	実績値
	施設入所者数		年度内の入所者数					人	111
	障害児・者補装具費支給件数		年度内の支給件数					件	110
事業の成果と今後の方向性								見直し年度（目標年度）	
障害福祉サービス費の給付や自立支援医療の給付、補装具費の支給等により障がい者を支え、障がい者の自立や社会参加等の推進が図られるため、適切であると考えられます。今後も達成できるよう、必要な障害福祉サービス事務に努めていきます。								令和 3 年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

					担当部		課名	
					保健福祉部		社会福祉課	
事業名		在宅心身障害者福祉作業所運営事業			予算	会計	一般会計	
根拠法令		障害者総合支援法				款	民生費	
						項	社会福祉費	
						目	障害者福祉費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客 (誰を)	障がい者		
	施策	05 障がい者福祉の充実			意図 (どのように)	障がい者の社会復帰等を図ります。		
事業の概要		在宅の心身障がい者に対し、社会的知識の習得や日常生活に必要な機能訓練等を行い、就労の機会の提供や社会復帰等を図ります。						
事業全体としての課題		在宅の心身障がい者に対し、社会的知識の習得や日常生活に必要な機能訓練等を行い、就労の機会の提供や社会復帰等を図ります。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	利用者数		2ヶ所の障害者福祉作業所の利用者定員に対する実利用者数（定員：ひまわり25人、ゆり15人）			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	40	40	40			
		実績値	14	14				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	3,079	3,118	5,788	6,597	8,048	0	
	県支出金	1,540	1,544	2,894	3,298	3,301	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	22,772	22,928	19,203	17,886	16,844	0	
	実績額計	27,391	27,590	27,885	27,781	28,193	0	
	予算額計	28,595	28,084	28,591	28,735	30,569	30,476	
執行率	95.79%	98.24%	97.53%	96.68%	92.23%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	利用者数	2ヶ所の障害者福祉作業所の利用者定員に対する実利用者数（定員：ひまわり25人、ゆり15人）					人	14
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
在宅の心身障がい者に対し、社会的知識の習得や日常生活に必要な機能訓練等を行い、就労の機会の提供や社会復帰等が図られるため、適切であると考えられます。今後も障がい者の社会的知識の習得や日常生活に必要な場所として事業所の周知を図っていきます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

					担当部		課名	
					保健福祉部		社会福祉課	
事業名		施設維持管理経費			予算	会計	一般会計	
根拠法令		石岡市障害者福祉施設けやきの家条例				款	民生費	
						項	社会福祉費	
						目	障害者福祉施設費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客(誰を)	障がい者		
	施策	05 障がい者福祉の充実			意図(どのように)	社会生活適応訓練や各種事業等への参加を促し、自立を図ります。		
事業の概要		石岡市障害者地域活動支援センター「けやきの家」の施設維持管理経費です。						
事業全体としての課題		石岡市障害者地域活動支援センター「けやきの家」として事業が運営されているが、建物の老朽化が懸念されます。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	地域生活に移行する人数		地域生活に移行する人数（一般就労に移行した人数）			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	2	2	2			
		実績値	0	0				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	4,412	253	254	255	259	0	
	実績額計	4,412	253	254	255	259	0	
	予算額計	4,868	256	256	260	965	965	
執行率	90.63%	98.83%	99.22%	98.08%	26.84%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	地域活動支援センター「けやきの家」の利用者数	利用定員に対する実利用者数（定員30人）					人	9
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
限られた予算の中で利用者の安全管理とより良い環境整備を図っていきます。今後も障がい者の社会的知識の習得や日常生活の場所として事業所の周知を図っていきます。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

					担当部		課名	
					保健福祉部		社会福祉課	
事業名		障害者地域生活支援事業			予算	会計	一般会計	
根拠法令		障害者総合支援法				款	民生費	
						項	社会福祉費	
						目	障害者福祉費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客（誰を）	障がい者		
	施策	05 障がい者福祉の充実			意図（どのように）	各種福祉サービスの提供により、障がい者が地域で自立して生活できるようにします。		
事業の概要		地域で生活する障がい者のニーズを踏まえ、地域の実情に応じた事業を実施し、障がい者の自立を支援します。						
事業全体としての課題		制度の周知を図るとともに、利用者のニーズに応じた福祉サービスの提供体制を整備する必要があります。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	地域生活に移行する人数		地域生活に移行する人数（一般就労により地域生活に移行した人数）			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	2	2	2			
		実績値	0	0				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	27,693	15,592	12,973	13,894	13,894	0	
	県支出金	13,846	7,721	6,487	6,947	6,945	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	1	1	0	1	0	0	
	一般財源	31,106	47,952	57,022	61,123	58,497	0	
	実績額計	72,646	71,266	76,482	81,965	79,336	0	
	予算額計	72,646	73,701	80,556	83,806	89,831	99,004	
執行率	100.00%	96.70%	94.94%	97.80%	88.32%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	相談支援事業相談支援件数	年度内の相談支援件数					件	762
	地域活動支援センター「けやきの家」の利用者数	利用定員に対する実利用者数（定員30人）					人	9
	地域活動支援センター「ほびき園」の利用者数	年度内の利用者数					人	224
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
地域で生活する障がい者のニーズを踏まえ、地域の実情に応じた事業を実施し、障がい者の自立を支援していきます。今後も障がい者の社会的知識の習得や日常生活の場所として事業所の周知を図っていきます。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		心身障害児福祉事業		予 算	会計	一般会計		
					款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童福祉総務費		
根拠法令		石岡市在宅心身障害児福祉手当支給条例						
体 系	政 策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	障がい者			
	施 策	05 障がい者福祉の充実		意図 (どのように)	在宅の障がい児を介護する家庭の経済的負担を軽減し、生活の質の向上を図ります。			
事業の概要				手当を支給することで、在宅の障がい児を介護する家庭の経済的負担を軽減し、生活の質の向上を図ります。				
事業全体としての課題				在宅心身障害児福祉手当の周知徹底です。				
成果 指標	項 目		指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標		手当の受給率		一定の障がいを持つ在宅の20歳未満の障がい児を介護する方が、当該制度を申請し、受給する割合 (受給者÷申請者×100)		%	令和3年度
			年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	100	100	100		
			実績値	100	100			
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
財 源 区 分	国庫支出金	188	179	192	192	3,565	0	
	県支出金	397	497	510	387	431	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,089	2,354	2,334	2,282	2,274	0	
	実績額計	2,674	3,030	3,036	2,861	6,270	0	
	予算額計	3,010	3,370	3,528	3,638	6,805	3,623	
執行率		88.84%	89.91%	86.05%	78.64%	92.14%	0.00%	
ア ウ ト プ ット	指 標 名		説 明 等				単 位	実績値
	手当の受給率		一定の障がいを持つ在宅の20歳未満の障がい児を介護する方が、当該制度を申請し、受給する割合 (受給者÷申請者×100)				%	100
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
手当を支給することで、在宅の障がい児を介護する家庭の経済的負担を軽減し、生活の質の向上を図っていきます。今後も継続して支給対象者を把握し、支給漏れ等がないよう事務に努めていきます。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名			
				保健福祉部		社会福祉課			
事業名		精神難病福祉対策事業		予算	会計	一般会計			
					款	衛生費			
					項	保健衛生費			
					目	保健衛生総務費			
根拠法令		難病患者見舞金支給要綱・小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業実施要綱等							
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	難病患者等				
	施策	05 障がい者福祉の充実		意図（どのように）	日常生活用具の給付費や見舞金を支給すること等により、経済的負担を軽減します。				
事業の概要				難病患者及び小児慢性特定疾患児の日常生活用具給付費の支給です。市単独事業としての難病患者見舞金の支給です。					
事業全体としての課題				難病患者見舞金については、国指定の対象疾患が増えていることにより、見舞金の対象者は増える傾向にあり、未申請者への当該制度の周知が課題です。					
成果指標	項目		指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標		難病見舞金に対する広報		市報等による制度の周知回数		回	令和3年度	
			年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	3	3	3			
実績値	3	3							
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	33	0		
	県支出金	9	0	0	73	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	13,541	13,836	14,301	14,615	15,996	0		
	実績額計	13,550	13,836	14,301	14,688	16,029	0		
	予算額計	14,630	13,898	14,318	15,412	16,035	15,960		
執行率		92.62%	99.55%	99.88%	95.30%	99.96%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等					単位	実績値
	難病見舞金に対する広報		市報等による制度の周知回数					回	3
	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付件数		年度内の給付件数					件	0
事業の成果と今後の方向性								見直し年度（目標年度）	
制度の周知を徹底し、日常生活用具の給付費や見舞金を支給することにより、難病患者等の経済的負担の軽減を図っています。今後も対象者に支給することができるよう、周知を図っていきます。								令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

					担当部		課名		
					保健福祉部		社会福祉課		
事業名		障害者住宅整備支援事業			予算	会計	一般会計		
根拠法令		石岡市障害者住宅整備資金貸付条例				款	民生費		
						項	社会福祉費		
						目	心身障害者福祉費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客 (誰を)	障がい者			
	施策	05 障がい者福祉の充実			意図 (どのように)	住宅、設備の整備に対し支援を行い、障がい者の活動範囲の拡大や介護者の負担軽減を図ります。			
事業の概要		重度の障がい者が、在宅にて日常生活がし易くなるよう、リフォームや住宅整備に対し支援を行います。石岡市重度障害者（児）住宅リフォーム助成事業費補助金については平成 22 年度で廃止となり、石岡市重度障害者日常生活用具給付事業内で対応しています。							
事業全体としての課題		制度の広報、啓発に努め広く周知する必要があります。							
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式				単位	達成年度
	最終目標	住宅整備資金貸付利用者数		利用者数				人	令和 3 年度
		年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度			
		目標値	1	1	1				
		実績値	0	0					
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	0	0	0		
	実績額計	0	0	0	0	0	0		
	予算額計	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000		
執行率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%			
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値	
	住宅整備資金貸付新規利用者数	年度内の新規利用者数					人	0	
事業の成果と今後の方向性								見直し年度（目標年度）	
住宅、設備の整備に対し支援を行い、障がい者の活動範囲の拡大や介護者の負担軽減を図るべく、制度の周知を図っていきます。								令和 3 年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

					担当部		課名	
					保健福祉部		社会福祉課	
事業名		小学校入学福祉祝金支給事業（身体障がい者）			予算	会計	一般会計	
根拠法令						款	民生費	
						項	社会福祉費	
						目	障害者福祉費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客（誰を）	障がい者		
	施策	05 障がい者福祉の充実			意図（どのように）	障がい者の自立支援及び障がい者福祉の充実を図ります。		
事業の概要		障がい者で小学校で新入学児を抱える方に対し、小学校入学福祉祝金を支給を行い、障がい者福祉の充実を図ります。						
事業全体としての課題		障がい者を取り巻く環境の変化により、障害者のニーズが多様化しつつあり、各々のニーズに対応した福祉サービスの充実が望まれます。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	支給者の割合		対象者に対する支給者の割合			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	100	100	100			
		実績値	100	100				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	50	200	250	100	150	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
	実績額計	50	200	250	100	150	0	
	予算額計	500	500	500	500	500	500	
執行率	10.00%	40.00%	50.00%	20.00%	30.00%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	支給割合	対象者に対しての申請の割合					%	100
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
小学校入学福祉祝金を支給することなどにより、身体障がい者家庭の経済的負担の軽減を図っています。今後も支給対象者を把握し、事務に努めます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		福祉事務所事務費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		社会福祉法			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	社会福祉総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	福祉事務所長(福祉事務所事務の対象となる市民)			
	施策	06 地域福祉の充実		意図 (どのように)	各福祉事務所間の情報提供を活発にし、福祉の向上を図ります。			
事業の概要			県内他市の福祉事務所との情報交換や課題の解決等を通じて、地域住民の福祉の向上を図っていきます。					
事業全体としての課題			福祉事務所の事務が広範囲にまたがるため、他市福祉事務所との各事務レベルでの情報交換を行っていく必要があります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	福祉事務所長会議での協議事項件数		福祉事務所長会議の協議事項内容を充実させ、県内での問題解決に役立てていきます。			回	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	2	2	2			
		実績値	2	2				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	32	24	13	19	21	0	
	実績額計	32	24	13	19	21	0	
	予算額計	43	43	43	43	40	40	
執行率	74.42%	55.81%	30.23%	44.19%	52.50%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	都市福祉事務所長会議での協議事項件数		都市福祉事務所長会議において各市から提出された協議事項について情報交換を行った件数				件	89
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
事務局や他市福祉事務所と連携し、福祉事務所長会議の充実を図っていきます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

					担当部		課名	
					保健福祉部		社会福祉課	
事業名		基金顕彰事業			予算	会計	一般会計	
根拠法令		菊地四郎顕彰基金規則				款	民生費	
						項	社会福祉費	
						目	社会福祉総務費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客 (誰を)	顕彰該当者		
	施策	06 地域福祉の充実			意図 (どのように)	社会福祉活動に協力、援助したものを顕彰し、善行を振興します。		
事業の概要		顕彰該当者を顕彰し、行いを称えます。						
事業全体としての課題		ここ数年、該当者の推薦がありません。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	顕彰該当者の回数		顕彰該当者の顕彰人数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	2	2	2			
		実績値	0	0				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
	実績額計	0	0	0	0	0	0	
	予算額計	35	28	13	13	12	10	
執行率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	広報の回数	市報等による制度の周知回数					回	1
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
社会福祉活動に協力・援護したものを顕彰し、明るく住みよい地域社会を推進していきます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		民生委員等経費		予算	会計	一般会計		
					款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	社会福祉総務費		
根拠法令		民生委員法・児童福祉法・民生委員法施行令						
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	民生委員児童委員			
	施策	06 地域福祉の充実		意図(どのように)	民生委員児童委員の活動を支援し、民生委員児童委員による地域住民の福祉の向上を図ります。			
事業の概要				市民生委員児童委員協議会連合会補助金等を交付し、研修機会の増加や充実に図り、民生委員児童委員の活動を支援します。				
事業全体としての課題				民生委員児童委員の活動は、高齢者や生活困窮者等への支援、児童福祉活動等により、地域住民の生活の安定を図っていきます。しかし、その活動内容や具体的な相談の方法などを知らない方々のために、民生委員児童委員についての周知を図る必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	民生委員・児童委員の確保		欠員をなくし、長く勤めてもらう		人	令和3年度	
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	163	163	163			
		実績値	156	163				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	25	25	25	25	25	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	8,458	8,180	8,151	8,419	7,738	0	
	実績額計	8,483	8,205	8,176	8,444	7,763	0	
	予算額計	8,622	8,348	8,348	8,444	8,439	8,441	
執行率	98.39%	98.29%	97.94%	100.00%	91.99%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	理事会・地区民児協定例会等の開催	理事会・定例会等の開催					回	73
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
民生委員・児童委員が地域と行政のパイプ役となり、また地域支えあいとなることで高齢者、障がい者、その他の援助を必要とする人が地域で独立した生活を営めるようにしていきます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		社会福祉等援護事業		予算	会計	一般会計		
					款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	社会福祉総務費		
根拠法令		石岡市人権啓発等事業費補助金交付要綱・石岡市遺族会補助金交付要綱						
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	戦没者遺族、人権関係団体等			
	施策	06 地域福祉の充実		意図(どのように)	補助金を交付し、平和な地域社会と安心して暮らせる地域づくりを目指します。			
事業の概要		戦没者遺族会、人権団体への補助金を交付、市主催戦没者追悼式の実施、人権関係会議の実施及び参加をしています。また災害に見舞われた市民に、災害見舞金を支給しています。						
事業全体としての課題		遺族会会員の高齢化が進み、会員数の減少が見込まれます。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	人権団体への活動支援及び遺族会の活動支援に係る研修回数		平和な地域社会を維持するため、団体の活動を維持し、活動を存続させるため研修会に参加して理解を深める			回	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	50	50	50			
		実績値	43	45				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	6,769	6,867	6,802	7,287	6,577	0	
	実績額計	6,769	6,867	6,802	7,287	6,577	0	
	予算額計	7,511	7,893	7,676	8,086	9,286	9,828	
執行率	90.12%	87.00%	88.61%	90.12%	70.83%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	石岡市遺族会補助金事業		遺族会が行う研修会等の開催、英霊顕彰思想の普及活動の事業実施回数				回	5
	市人権啓発等事業		関係団体が行う啓発・学習・研修・相談事業を実施して人権・同和問題の解決を図るための研修参加人数				人	45
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
戦没者を追悼し平和を祈念する事業は、戦没者遺族の参加は欠かせません。遺族の活動支援は今後必要ですが、遺族以外の市民への平和意識の啓発を図っていく必要があります。差別意識を無くすため、各種事業を実施していきます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		社会福祉団体助成事業		予算	会計	一般会計		
					款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	社会福祉総務費		
根拠法令		社会福祉法109条 石岡市社会福祉協議会補助金交付要綱						
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	社会福祉協議会			
	施策	06 地域福祉の充実		意図(どのように)	社会福祉協議会に補助金を交付し、地域福祉活動を推進します。			
事業の概要				社会福祉協議会へ補助金を交付し、社会福祉協議会が行う地域福祉活動を支援します。				
事業全体としての課題				社会福祉協議会の業務内容が多岐に渡り業務量も増えています。今後は、市や地域の方々との協働、共助を進めながら地域福祉活動を充実していく必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	社会福祉協議会会員数		会員数の増加人数		人	令和3年度	
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	18,500	18,500	18,500			
		実績値	16,224	15,560				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	65,780	71,323	72,334	77,373	76,132	0	
	実績額計	65,780	71,323	72,334	77,373	76,132	0	
	予算額計	65,780	71,323	72,334	77,373	76,132	78,388	
執行率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	地域福祉活動推進事業	石岡市社会福祉施設連絡協議会開催回数					回	1
	指導育成事業	いきいきクラブ研修会の開催回数					回	2
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
市や地域の方々と協働、共助を進めながら地域共生社会づくりを推進し、地域課題に対応できる仕組みづくりを社会福祉協議会が中心となり取り組めるように支援を行います。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		生活支援給付費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律			款	民生費		
					項	生活保護費		
					目	扶助費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	中国残留邦人等			
	施策	07 生活困窮者等の自立支援		意図 (どのように)	生活に困窮した際、必要な支援を行います。			
事業の概要			平成20年4月1日に中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部が改正され、世帯の収入が一定基準を満たさない場合についても、新たに支援給付が行われることとなりました。					
事業全体としての課題			平成20年4月1日の法改正により事業が始まりました。市内での対象世帯は1世帯で、現段階では支援は必要ないとのことですが、高齢となりつつあるため、対象者の生活状況に応じて、いつでも相談・申請に対応できる体制が必要となります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	生活支援費給付件数		中国残留邦人等に支援を行った件数			件	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	1	1	1			
		実績値	0	0				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
	実績額計	0	0	0	0	0	0	
	予算額計	6,888	6,888	6,888	7,077	7,054	7,055	
執行率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	生活支援費給付相談件数	中国残留邦人等に対し支援相談を行った件数					件	0
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に沿って事業を行います。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		行旅病人等経費		予算	会計	一般会計		
					款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	社会福祉総務費		
根拠法令		行旅病人及行旅死亡人取扱法						
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	石岡市内で行き倒れとなった者			
	施策	07 生活困窮者等の自立支援		意図(どのように)	医療費や葬祭費の支援を行います。			
事業の概要				旅行中に市内で発症し、入院となったが医療費の支払が困難な者に対するの援助や、市内にて死亡した身元不詳者の葬祭等を取り扱うものです。				
事業全体としての課題				行旅死亡人が発生した場合の遺骨の保管方法について検討する必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	行旅病人・死亡人数		行旅病人・死亡人の取扱件数			件	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	0	0	0			
		実績値	2	3				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	315	0	0	173	0	0	
	一般財源	0	33	130	48	338	0	
	実績額計	315	33	130	221	338	0	
	予算額計	868	863	845	854	828	606	
執行率	36.29%	3.82%	15.38%	25.88%	40.82%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	行旅死亡人数	行旅死亡人の取扱件数					件	3
	行旅病人数	行旅病人の取扱件数					件	0
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
事業の予測が難しいことから、今後も実績に関わらず事業の継続は必要であると考えます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名			
				保健福祉部		社会福祉課			
事業名		生活保護事務費		予算	会計	一般会計			
					款	民生費			
					項	生活保護費			
					目	生活保護総務費			
根拠法令		生活保護法							
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	低所得者・生活保護世帯等				
	施策	07 生活困窮者等の自立支援		意図(どのように)	支援に必要な業務に係る経費				
事業の概要				日本国憲法第25条で規定された生存権を実現するための制度が生活保護ですが、その生活保護を運営していくための事務的経費です。					
事業全体としての課題				以前からの経済状況の悪化に加え、失業者の増加も見込まれるため、生活保護の申請・受給件数もさらに増えることが予想されます。そのため、それに伴う事務経費の増加を抑制していくことが課題となっています。					
成果指標	項目		指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標		生活保護廃止世帯のうち自立した世帯数		生活保護が廃止された世帯のうち、自立により廃止された世帯の割合		%	令和3年度	
			年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度
			目標値	40.0	40.0	40.0			
			実績値	36.0	53.5				
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	324	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	4,288	3,899	4,070	3,975	4,388	0		
	実績額計	4,612	3,899	4,070	3,975	4,388	0		
	予算額計	5,001	4,490	4,692	4,442	5,216	6,648		
執行率		92.22%	86.84%	86.74%	89.49%	84.13%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等					単位	実績値
	相談件数		生活困窮のため、社会福祉課に生活保護等の相談に訪れた件数					件	326
	生活保護開始件数		生活保護の申請をして、調査の結果、生活保護決定となり生活保護が開始となった件数					世帯	107
	訪問件数		担当ケースワーカーが生活保護受給世帯を訪問した件数					件	3,509
事業の成果と今後の方向性								見直し年度(目標年度)	
生活保護受給者に対し、各種助言や就労支援制度を活用する等により、自立に向けた支援を実施しました。今後も生活保護法に基づいた事業運営を行っていきます。								令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		社会福祉課		
事業名		生活保護適正実施推進事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		生活保護法			款	民生費		
					項	生活保護費		
					目	生活保護総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	生活保護受給者			
	施策	07 生活困窮者等の自立支援		意図 (どのように)	レセプトの点検等による扶助費の適正な執行のチェックや職員の能力向上のための研修を行います。			
事業の概要			生活保護法に基づき、診療報酬明細書の点検、扶養義務者への郵便及び実地訪問による調査、生活保護システム機器運用を行い、生活保護が適正運用されているかチェックを行います。また、職員の知識向上のため研修等を行います。					
事業全体としての課題			経済状況の悪化から、今後生活保護費のさらなる増加が見込まれます。その中で保護費の適正な支給を図るためにも、細かなチェック体制の確立が必要となります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	レセプト点検による費用削減率		レセプト点検に伴う過誤調整により費用削減が行われた割合			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	5.0	5.0	5.0			
		実績値	3.4	2.7				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	868	1,011	2,071	1,667	1,393	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	4,250	4,835	7,352	6,142	8,255	0	
	実績額計	5,118	5,846	9,423	7,809	9,648	0	
	予算額計	5,322	5,957	9,482	7,959	10,360	6,917	
執行率	96.17%	98.14%	99.38%	98.12%	93.13%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	扶養義務調査数		実地・郵送による扶養義務者に対する調査				件	221
	レセプト点検件数		レセプト点検員による点検件数				件	17,824
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
レセプト点検により、過誤調整を実施し、費用の削減を行いました。 今後も国のセーフティーネット支援対策事業に基づき運用していきます。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

					担当部		課名		
					保健福祉部		社会福祉課		
事業名		生活保護費			予算	会計	一般会計		
						款	民生費		
						項	生活保護費		
						目	扶助費		
根拠法令		生活保護法							
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客(誰を)	生活に困窮する世帯			
	施策	07 生活困窮者等の自立支援			意図(どのように)	健康で文化的な最低限度の生活を営むための支援を行います。			
事業の概要					日本国憲法第25条に「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と規定されており、その保障された権利を実現するための法制度が「生活保護法」です。その法に基づき、一定要件のもとに開始となった世帯の生活費が生活保護費です。				
事業全体としての課題					今後予想される生活保護の申請・受給件数の増加に対し、生活保護費の四分の一を占める市負担分を、自立支援事業等を活用しながら抑制していくことが課題となります。				
成果指標	項目		指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標		生活保護廃止世帯のうち自立した世帯数		生活保護が廃止された世帯のうち、自立により廃止された世帯の割合			%	令和3年度
			年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	40.0	40.0	40.0			
			実績値	36.0	53.5				
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	1,328,072	1,298,075	1,307,621	1,344,535	1,350,747	0		
	県支出金	22,291	21,992	23,839	23,552	18,750	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	その他	6,158	24,640	27,394	14,621	0	0		
	一般財源	210,540	266,825	342,208	309,754	336,925	0		
	実績額計	1,567,061	1,611,532	1,701,062	1,692,462	1,706,422	0		
	予算額計	1,660,763	1,666,656	1,745,498	1,777,772	1,795,943	1,824,395		
執行率		94.36%	96.69%	97.45%	95.20%	95.02%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等					単位	実績値
	生活保護世帯数		過去3年間の伸び率の平均を基に、平成24年度以降の各年の過去3年間の平均を計算し、目標値を求めます。					世帯	786
事業の成果と今後の方向性								見直し年度(目標年度)	
今後も生活保護法に基づいた事業運営を行っていきます。								令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

					担当部		課名	
					保健福祉部		社会福祉課	
事業名		生活困窮者自立支援事業			予算	会計	一般会計	
根拠法令		生活困窮者自立支援法（平成25年法律第105号）				款	民生費	
						項	社会福祉費	
						目	社会福祉総務費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客（誰を）	現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することのできなくなるおそれのある者。（要保護者を除く）		
	施策	07 生活困窮者等の自立支援			意図（どのように）	生活困窮者の自立と尊厳の確保、生活困窮者支援を通じた地域づくり		
事業の概要					生活困窮者が抱える多様で複合的な問題の相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行うとともに、生活困窮者に対する支援の種類及び内容等を記載した計画を作成し、さまざまな支援を一体的かつ計画的に行うことにより、生活困窮者の自立の促進を図ります。また、生活保護世帯や生活困窮状態にある世帯の児童・生徒に対し、学習支援、悩みや進学に関する助言等を行い、児童・生徒の学習習慣・生活習慣の確立や学習意欲の向上を図ることを目的として、生活困窮者自立支援法（平成25年法律第105号）に基づく事業として実施します。			
事業全体としての課題					生活保護受給世帯のうち約25％、母子世帯においては約41％の世帯主が出身世帯も生活保護を受給しているとの調査結果があり、このような貧困の連鎖を防止する必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	生活困窮者自立支援制度の利用者数		相談支援事業の相談者数 被保護者就労支援事業により就労した人数 住居確保給付金の申込者数 学習支援事業の申込者数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	40	40	40			
		実績値	51	139				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	4,276	4,996	4,909	8,523	12,277	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	2,698	0	0	0	0	
	一般財源	1,247	0	2,950	5,073	4,632	0	
	実績額計	5,523	7,694	7,859	13,596	16,909	0	
	予算額計	6,865	8,808	8,832	13,596	20,241	19,465	
執行率	80.45%	87.35%	88.98%	100.00%	83.54%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	学習支援事業の利用者数		年間利用者の延べ人数				人	1,249
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
広報等に努め、相談件数や支援件数が増えるよう取り組む必要があります。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名			
				保健福祉部		高齢福祉課			
事業名		在宅高齢者サービス事業		予 算	会計	一般会計			
					款	民生費			
					項	社会福祉費			
					目	老人福祉費			
根拠法令		老人福祉法第10条の4							
体 系	政 策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	高齢者並びにその家族等				
	施 策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図 (どのように)	自立した在宅生活の維持が出来るよう生活支援を行います。				
事業の概要				高齢者の心身の状態の悪化の予防と維持を目的とした介護予防対策や、自立した生活を維持・確保するために必要な生活支援を行います。					
事業全体としての課題				ひとり暮らし高齢者が増加していく中、在宅での自立した生活や心身の状態を保持するための支援が必要で、行政と地域が連携して支援をする必要性が高まっています。					
成果 指標	項 目		指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標		要支援・要介護者認定者率		要介護又は、要支援者への進行予防が共通目的であることから、65歳以上の高齢者数に占める要介護（要支援者含む）認定者数の割合※第7期介護保険事業計画に基づくサービス量の見込。		%	令和3年度	
			年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度
			目標値	16.7	17.1	16.6			
			実績値	16.4	16.5				
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財 源 区 分	国庫支出金	0	0	0	0	153	0		
	県支出金	494	224	184	148	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	その他	6	2	0	0	0	0		
	一般財源	11,042	11,823	10,946	10,831	11,254	0		
	実績額計	11,542	12,049	11,130	10,979	11,407	0		
	予算額計	14,029	15,561	14,905	15,687	15,378	14,779		
執行率		82.27%	77.43%	74.67%	69.99%	74.18%	0.00%		
ア ウ ト プ ット	指 標 名		説 明 等				単 位	実績値	
	緊急通報システム設置者数		年度末設置者数				人	537	
	シルバーカー購入扶助件数		年度内の扶助者数				人	110	
	愛の定期便利用者		実利用者数				人	489	
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）		
今後も高齢者が自立した生活を維持できるように継続的に事業の実施をしていきます。							令和3年度		

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		高齢者等支援事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		各補助金交付要綱			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	老人福祉費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	高齢者			
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図（どのように）	生きがいを持って生活できるよう、活動環境づくりを推進して行きます。			
事業の概要			いきいきクラブ等の各種活動を支援し、高齢者が生きがいをもって積極的に社会活動に参加できる環境を整えます。100歳記念事業、敬老会、いきいきクラブ補助金、ふれあいの家運営費補助、健康農園・健康広場の維持等です。					
事業全体としての課題			高齢化に伴う対象者の増加と意識の多様化及び財政難により、対象者等の見直しが必要となっています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	要支援・要介護者認定者率		要介護又は、要支援者への進行予防が共通目的であることから、65歳以上の高齢者数に占める要介護（要支援者含む）認定者数の割合※第7期介護保険事業計画に基づくサービス量の見込。			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	16.7	17.1	16.6			
		実績値	16.4	16.5				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	738	747	666	648	541	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	968	403	397	394	296	0	
	一般財源	26,121	26,000	27,752	26,892	27,125	0	
	実績額計	27,827	27,150	28,815	27,934	27,962	0	
	予算額計	30,033	29,778	29,663	29,564	32,730	32,184	
執行率	92.65%	91.17%	97.14%	94.49%	85.43%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	敬老会実施地区		敬老会を実施した地区数				地区	17
	いきいきクラブ補助金交付団体数		当該補助金を交付した単位いきいきクラブ数				クラブ	28
	石岡市いきいきクラブ連合会事業参加者数		補助対象事業参加者数の合計				人	1,504
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
今後も、高齢者が健康で、生きがいを持って積極的に社会参加ができる環境を目指して事業の継続を実施していきます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		家族介護慰労事業		予算	会計	介護保険会計		
根拠法令		介護保険法第115条の45第1項			款	地域支援事業費		
					項	任意事業費		
					目	家族介護支援事業費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	要介護4・5の高齢者を介護保険のサービスを利用せず常時在宅で介護する者			
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図 (どのように)	重度の介護が必要な高齢者を常時在宅で介護している者に慰労金を支給します。			
事業の概要			在宅の要介護4・5の高齢者を常時在宅で介護する者に対し、慰労金（年10万円）を支給し、併せて介護に関する啓発を行います。支給対象世帯が非課税世帯で、基準日前1年間に介護保険サービスを利用していないことが条件です。					
事業全体としての課題			介護家族の経済的負担軽減や常時介護している家族の心のケアが課題です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	要支援・要介護者認定者率		要介護又は、要支援者への進行予防が共通目的であることから、65歳以上の高齢者数に占める要介護（要支援者含む）認定者数の割合※第7期介護保険事業計画に基づくサービス量の見込。			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	16.7	17.1	16.6			
		実績値	16.4	16.5				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	39	0	39	0	0	0	
	県支出金	19	0	19	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	42	0	42	0	0	0	
	実績額計	100	0	100	0	0	0	
	予算額計	300	300	300	300	300	300	
執行率	33.33%	0.00%	33.33%	0.00%	0.00%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	介護慰労金の支給件数		介護慰労金の支給者数				件	0
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
在宅の寝たきり高齢者を介護サービスを利用せずに介護している家族の経済的・精神的負担を軽減していることから、事業の必要性があり、継続して実施していきます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		高齢者福祉センター運営費負担金		予算	会計	一般会計		
根拠法令		新治地方広域事務組合同規約			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	老人福祉費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	施設利用者（主に高齢者）			
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図 (どのように)	管理運営費を構成市町村で負担します。			
事業の概要				『高齢者福祉センター』に関する管理運営費に対する構成市町村負担金です。「ふれあいの里」の運営負担金です。				
事業全体としての課題				構成市町村がそれぞれに合併し、かつ、各自治体とも財政難のため、負担金の削減とサービスの維持が課題となっているが、低料金を基本とする老人福祉センターのため、独立採算が困難です。 「ふれあいの里」が令和3年3月12日に閉館となりました。また、令和3年3月31日 で新治地方広域事務組合が解散となりました。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	年間施設利用者数		年度ごとの施設利用者延べ人数			人	令和2年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	9,900	8,880	—			
		実績値	7,347	1,914				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	23,529	10,308	7,121	6,873	8,267	0	
	実績額計	23,529	10,308	7,121	6,873	8,267	0	
	予算額計	23,534	10,308	7,121	6,873	8,279	5,092	
執行率	99.98%	100.00%	100.00%	100.00%	99.86%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	老人福祉センター「ふれあいの里」の年間利用者数	年度内の施設利用者延べ人数					人	1,914
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
令和3年3月12日で、老人福祉センター「ふれあいの里」が閉館となりました。また、令和3年3月31日 で新治地方広域事務組合が解散となりました。。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		高齢者住宅整備支援事業		予算	会計	一般会計		
					款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	老人福祉費		
根拠法令		石岡市高齢者居室整備資金貸付条例						
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	高齢者及び高齢者と同居するために、住宅の改修を必要とするが、自力で整備を行うことが困難な者			
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図（どのように）	専用居室を増改築するための資金の貸与を行います。			
事業の概要				高齢者の専用居室を増改築するための資金（貸付上限2,000千円）の貸付を行います。				
事業全体としての課題				長期の貸付は、貸付利用者の負担も大きく、市としても期間内に償還されるかという点でリスクを抱えています。配慮の必要な高齢者の場合、改修については介護保険サービスでの対応も可能なため、制度の必要性を再検討する必要があります。 令和2年度末をもって、同事業を廃止しました。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	施設入所率		65歳以上の高齢者に占める施設入所者の割合。各年度末現在。（第7期介護保険事業計画に基づくサービス量の見込）		%	令和3年度	
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	4.1	4.2	3.9			
		実績値	3.4	3.5				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
	実績額計	0	0	0	0	0	0	
	予算額計	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	0	
執行率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	年度内貸与件数		年度内の新規貸与件数				人	0
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
事業は廃止となりましたが、償還期間が令和5年度まで残っているため継続して償還を進めます。							令和2年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		施設維持管理経費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		石岡市ふれあいの里石岡ひまわりの館条例、及び同施行規則			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	ふれあいの里費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	施設等利用者			
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図（どのように）	ふれあいの里石岡ひまわりの館の維持管理			
事業の概要			総合福祉センターとして健康で生きがいを持った市民が安心して利用できるようにするための施設の維持にかかわる管理経費（施設管理・保守保安・清掃・受付業務等）です。					
事業全体としての課題			平成12年の開館から20年が経過し、施設全体に経年劣化による不具合が多くなっています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	ふれあいの里石岡ひまわりの館利用者数		館内・館外の年間利用者数			人	令和4年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	110,000	50,000	50,000			
		実績値	119,793	40,778				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	32,193	32,275	34,149	32,251	15,407	0	
	一般財源	86,615	86,250	87,160	87,104	91,145	0	
	実績額計	118,808	118,525	121,309	119,355	106,552	0	
	予算額計	126,230	118,525	121,309	121,220	123,559	126,445	
執行率	94.12%	100.00%	100.00%	98.46%	86.24%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	施設清掃・管理・保守保安委託件数		施設設備の管理・保守保安及び清掃				件	12
	施設夜間警備日数		施設夜間機械警備（毎日）				日	365
	夜間管理委託人数		夜間管理業務時間（17:15～21:15）				人	2
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
利用者に集会施設、入浴施設等サービスを提供しています。利用者に不都合がないよう維持管理を進めていきます。							令和4年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名			
				保健福祉部		高齢福祉課			
事業名		老人保護事務費		予算	会計	一般会計			
					款	民生費			
					項	社会福祉費			
					目	老人福祉費			
根拠法令		老人福祉法, 老人福祉法施行規則, 石岡市老人福祉法施行細則							
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	高齢者				
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図(どのように)	措置入所が必要な方を適切に判定していきます。				
事業の概要				養護老人ホーム等への措置入所が必要な高齢者の措置事務に関する経費のほか, 高齢者福祉の円滑な遂行を目的とするための経費です。入所判定委員会の開催(措置の要否判定)をします。					
事業全体としての課題				介護保険の実施で, 措置入所は減少しましたが, 養護老人ホームについては, ひとり暮らし高齢者の増加等で, 低所得者の入所希望者が微増傾向にあり, また, 高齢者虐待等による措置の必要性も高まり, これまでに無い対応が求められています。					
成果指標	項目		指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標		年間措置件数		年度内入所者数(在宅での生活支援を行っていることから勘案し, 措置入所者が出ないようにしていくべきと考えるため。)		件	令和3年度	
			年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	3	3	3			
			実績値	4	3				
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	64	130	89	156	55	0		
	実績額計	64	130	89	156	55	0		
	予算額計	152	249	142	255	139	288		
執行率		42.11%	52.21%	62.68%	61.18%	39.57%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等					単位	実績値
	老人ホーム入所判定委員会		開催回数(持ち回りによる開催数含む)					件	3
	年度内 申請件数		年度内に受理した入所希望申請件数					件	3
	年度内 新規入所者数		年度内の新規措置入所者数					件	3
事業の成果と今後の方向性								見直し年度(目標年度)	
高齢福祉の円滑な業務の遂行につながるように適切な事業を継続して実施していきます。								令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		高齢者福祉団体助成事業		予算	会計	一般会計		
					款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	老人福祉費		
根拠法令		高年齢者の雇用促進に関する法律						
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	高齢者			
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図(どのように)	雇用促進を図っていきます。			
事業の概要				定年退職後等の就業機会を確保することで、追加的収入を得ると共に高年齢者の自立、社会参加を促進します。公益社団法人石岡地方広域シルバー人材センターに対する運営費の補助等を行っています。				
事業全体としての課題				少子高齢化が進み、高年齢者の就労機会の確保は重要性を増しています。活動指標等に対しての設定や関与の仕方については今後検討を要します。				
成果指標	項目		指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標		年度別事業実績		契約金額		千円	令和3年度
			年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	540,000	540,000	540,000		
			実績値	307,799	225,482			
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	6,175	6,175	6,210	6,203	6,214	0	
	一般財源	8,975	8,975	8,940	8,947	8,936	0	
	実績額計	15,150	15,150	15,150	15,150	15,150	0	
	予算額計	15,164	15,164	15,164	15,164	15,164	15,164	
執行率		99.91%	99.91%	99.91%	99.91%	99.91%	0.00%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	石岡地方広域シルバー人材センター登録会員数		年度末会員登録数				人	939
	石岡地方広域シルバー人材センター年間受注件数		年間受注件数（グリーンパレス運営事業と、指定管理業務を除く）				件	4,107
	石岡地方シルバー人材センター 年度別事業実績		年間契約金額				千円	225,482
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
シルバー人材センターへの運営補助を継続的に行っていきますが、今後も国の補助金が減少していくと予想されるため、シルバー人材センターの自主財源の確保と向上に努めるよう指導・監督を行います。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		高齢者PCR検査事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		—			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	老人福祉費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	一定の高齢者や基礎疾患を有する市民			
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図（どのように）	不安解消や予防的観点から、無症状で本人の希望によりPCR検査を実施します。			
事業の概要			新型コロナウイルス感染症の感染により重症化するリスクの高い高齢者や基礎疾患を有する市民の方で、無症状の方に対し本人の希望により唾液採取によるPCR検査を実施します。					
事業全体としての課題			咳や発熱が続く、強い倦怠感、味覚異常、嗅覚異常など新型コロナウイルス感染症を疑う症状がある方は対象ではなく、無症状ながらも感染の不安を抱えてる方を対象にしていますが、検査実施数は低調であり、周知の手法等を検討する必要があります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	高齢者等PCR検査実施数		年度内にPCR検査を受けた件数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	—	360	360			
		実績値	—	80				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	1,340	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	240	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
	実績額計	0	0	0	0	1,580	0	
	予算額計	0	0	0	0	6,272	6,043	
執行率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	25.19%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	高齢者等PCR検査実施数	年度内にPCR検査を受けた件数					人	80
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
新型コロナウイルス感染症の感染により、重症化するリスクの高い高齢者や基礎疾患を有する市民の方の不安解消や予防、無症状の方の早期発見・早期対応に結びついています。今後は、国・県・近隣市町村・当市の感染拡大状況等に注視しながら対応を検討していく必要があります。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

					担当部		課名		
					保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		老人保護措置費			予算	会計	一般会計		
						款	民生費		
						項	社会福祉費		
						目	老人福祉費		
根拠法令		老人福祉法第11条							
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客(誰を)	養護老人ホーム等への措置が必要な高齢者			
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実			意図(どのように)	措置入所が必要な方の支援を行います。			
事業の概要					入所措置が必要な高齢者にかかる措置費を支弁します。				
事業全体としての課題					介護保険制度導入により措置対象者は、他制度で救えない方のみになり一時激減しましたが、申請者の主な理由な虐待や経済困窮、家族や親類の人間関係などとなっており、特に虐待による措置は関係機関との連携が重要です。				
成果指標	項目		指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標		措置者数		年度末の措置者数			人	令和3年度
			年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	26	22	22			
			実績値	19	19				
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	その他	6,027	5,381	4,956	4,348	5,002	0		
	一般財源	50,874	47,957	46,689	37,699	39,861	0		
	実績額計	56,901	53,338	51,645	42,047	44,863	0		
	予算額計	57,169	58,239	58,488	62,398	53,294	50,812		
執行率		99.53%	91.58%	88.30%	67.39%	84.18%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等					単位	実績値
	年度内措置入所件数		年度内の措置者数					件	3
	年度内延べ措置者数		月ごとの措置者数の合計					人	223
事業の成果と今後の方向性								見直し年度(目標年度)	
行政の義務であるため、関係機関と連携して適切な事業を実施していきます。								令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		施設運営経費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		石岡市ふれあいの里石岡ひまわりの館条例、及び同施行規則			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	ふれあいの里費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	施設等利用者			
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図（どのように）	健康で生きがいを持った市民の健康づくり			
事業の概要				総合福祉センターとして、主に健康で生きがいを持った市民の健康づくりを目的とした講座・教室を実施しています。				
事業全体としての課題				新型コロナウイルス感染症による影響で開催予定の講座を一部中止しました。今後、コロナ対策をしながら、利用者の要望等に応えるのがより難しくなっています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	実施講座数		ふれあいの里石岡ひまわりの館で実施している講座・教室（スマイルエアロビ教室・みんなのTBG・シルバーリハビリ体操等） 企画数：26講座（うち新型コロナウイルスの影響により10講座中止）			種類	令和4年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	35	20	20			
		実績値	43	16				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	4,672	5,262	5,173	5,074	5,664	0	
	実績額計	4,672	5,262	5,173	5,074	5,664	0	
	予算額計	4,941	5,262	5,173	5,463	6,380	6,737	
執行率	94.56%	100.00%	100.00%	92.88%	88.78%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	各種講座の開催回数		実施した講座・教室の延べ開催回数				回	81
	各種講座の参加者数		実施した講座・教室の参加者数				人	1,632
	ヘルストレーニング室		利用者数				人	1,677
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
新型コロナウイルスの影響により中止となる講座があり、開催講座数が減少しました。人数制限などコロナ対策をしたうえで魅力的な講座を開催していきます。							令和4年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		配食サービス事業		予算	会計	介護保険会計		
					款	地域支援事業費		
					項	任意事業費		
					目	地域自立支援事業費		
根拠法令		介護保険法第115条の45第1項						
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	心身の障害等のため調理困難なひとり暮らし高齢者及び虚弱高齢者のみの世帯			
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図（どのように）	心身に不安のある高齢者等の健康の保持と安否確認を行っています。			
事業の概要		対象となる高齢者に対し、調理した昼食を宅配することで、健康の保持と安否確認を図ります。						
事業全体としての課題		身体的に調理が可能でありながら、技術不足や、意欲の欠如による申請が目立ち始めているため、配食以外の支援も検討の必要性があります。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	要支援・要介護者認定者率		要介護又は、要支援者への進行予防が共通目的であることから、65歳以上の高齢者数に占める要介護（要支援者含む）認定者数の割合 ※第7期介護保険事業計画に基づくサービス量の見込。			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	16.7	17.1	16.6			
		実績値	16.4	16.5				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	3,687	4,058	3,883	4,403	4,554	0	
	県支出金	1,844	2,029	1,941	2,201	2,277	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	4,951	5,656	4,261	5,751	6,199	0	
	一般財源	3,923	4,318	5,053	4,833	4,999	0	
	実績額計	14,405	16,061	15,138	17,188	18,029	0	
	予算額計	14,544	17,606	18,155	18,166	18,387	19,855	
執行率	99.04%	91.22%	83.38%	94.62%	98.05%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	配食サービス実利用者数	年度内に1食でも配食を利用した高齢者の人数					人	198
	配食サービス配達数	年度内に配達した配食（弁当）の数					食	26,942
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
事業目的である安否確認と自立生活の支援であることを周知し、的確なサービスを提供できるように継続して実施していきます。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		介護用品支給事業		予算	会計	介護保険会計		
					款	地域支援事業費		
					項	任意事業費		
					目	家族介護支援事業費		
根拠法令		介護保険法第115条の45第1項						
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	紙おむつを使用している在宅の要介護者（要介護1以上で、非課税世帯の者）			
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図（どのように）	紙オムツ購入費の負担軽減を図っていきます。			
事業の概要		介護保険の要介護1以上に認定されている在宅の高齢者等で、非課税世帯に属する方に対し、月ごとの紙おむつ購入費を月3,200円を上限に補助します。						
事業全体としての課題		平成18年度から、介護保険法の改正により、地域支援事業として位置づけられました。介護度に関わらず補助額が均一です。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	要支援・要介護者認定者率		要介護又は、要支援者への進行予防が共通目的であることから、65歳以上の高齢者数に占める要介護（要支援者含む）認定者数の割合 ※第7期介護保険事業計画に基づくサービス量の見込			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	16.7	17.1	16.6			
		実績値	16.4	16.5				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	1,745	1,812	1,742	1,902	1,952	0	
	県支出金	872	906	871	951	976	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,856	1,929	1,911	2,087	2,145	0	
	実績額計	4,473	4,647	4,524	4,940	5,073	0	
	予算額計	4,677	4,709	4,828	5,134	5,283	5,662	
執行率	95.64%	98.68%	93.70%	96.22%	96.02%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	実利用者数		年度内に制度を利用した実人員				人	227
	紙おむつ購入費の扶助額		扶助した合計金額				千円	5,058
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
高齢者を在宅で介護している家族の経済的負担を軽減していることから、事業の必要性があり、継続して実施していきます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		介護サービス事業会計（総括）		予算	会計	介護サービス事業会計		
根拠法令		介護保険法・石岡市特別養護老人ホーム条例			款	サービス事業費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			項	施設介護サービス事業費		
	施策	04 高齢者福祉や介護予防の充実			目	施設介護サービス事業費		
				顧客（誰を）	特別養護老人ホームへの入所や通所によるサービスが必要な要介護認定を受けた65歳以上高齢者			
				意図（どのように）	適正な介護サービスの提供・介護予防給付費の適正化を行っていきます。			
事業の概要			石岡市立特別養護老人ホームのぞみにおける入所、ショートステイ（短期入所）およびデイサービス（通所）のサービスを提供する。また、指定介護予防支援事業所である、地域包括支援センターが、介護認定により、要支援認定を受けた被保険者に目標や介護予防サービスの提案を行い、ケアプランを作成します。ケアプランについては、一部を居宅事業所に委託しているため、自事業所分と委託事業者分を含め、それらに伴う給付確認やプラン作成料の支払、請求事務を一括で行っています。					
事業全体としての課題			2001年4月開設のため、老朽化による大規模改修などを視野に入れた維持費の検討が必要です。また、市内や近隣市町の介護保険施設の充実に伴い、市立の特別養護老人ホームを維持する必要性を検討する必要があります。指定介護予防支援事業所としての課題は、高齢者の増加は確実であり、要支援者は増加すると思われます。増加に伴い、給付事務及びプラン確認、評価事務の事務負担が過大になるため、それらに対応した事務体制が必要です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	顧客満足度		モニタリング評価表「特別養護老人ホームのぞみ」 ※（入所・短期・通所）÷2			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	80.0	80.0	80.0			
		実績値	79.0	77.5				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	246,426	241,018	238,353	274,368	274,444	0	
	一般財源	2,880	18,619	4,797	831	6,972	0	
	実績額計	249,306	259,637	243,150	275,199	281,416	0	
	予算額計	294,680	288,642	278,832	280,917	318,593	321,488	
執行率	84.60%	89.95%	87.20%	97.96%	88.33%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	施設利用者延べ人数（入所分）		入所延べ人数（定員50人）				人	17,658
	施設利用者延べ人数（短期入所分）		短期入所利用者延べ人数（定員12人）				人	4,785
	施設利用者延べ人数（デイサービス分）		デイサービス利用者延べ人数（定員20人）				人	3,200
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
国は社会保障制度と税の一体改革を進めており、「認知症施策」「在宅医療・介護連携の推進」「生活支援体制整備」等、介護サービスの効率化及び重点化を図りつつ、必要な介護サービスの確保を掲げています。このような制度改革に合わせ、事業の展開を行っていきます。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		生涯現役事業		予 算	会計	一般会計		
					款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	老人福祉費		
根拠法令		—						
体 系	政 策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	65歳以上高齢者			
	施 策	04 高齢者福祉や介護予防の充実		意図 (どのように)	高齢者が生きがいを持ち生涯現役で活動できるよう支援していきます。			
事業の概要				市や社会福祉協議会等が指定する講座や講演等に参加した場合に、ポイントカードにポイントを付与し、5ポイントごとにプラチナ応援券と交換します。応援券は市内の協賛店で利用できる500円券と施設利用券の2種類があります。				
事業全体としての課題				高齢者が参加しやすい、教室・講座・講演会等の充実とともに、参加しやすい場所等の環境づくりにも配慮していく必要があります。また、閉じこもり傾向にある方の閉じこもり予防も課題となっています。				
成果 指標	項 目		指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標		要支援・要介護者認定者率		要介護又は、要支援者への進行予防が共通目的であることから、65歳以上の高齢者数に占める要介護（要支援者含む）認定者数の割合※第7期介護保険事業計画に基づくサービスの見込。		%	令和3年度
		年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	16.7	17.1	16.6			
		実績値	16.4	16.5				
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
財 源 区 分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	5,054	6,496	7,069	8,172	4,388	0	
	実績額計	5,054	6,496	7,069	8,172	4,388	0	
	予算額計	5,734	7,804	7,702	8,947	8,429	8,370	
執行率		88.14%	83.24%	91.78%	91.34%	52.06%	0.00%	
ア ウ ト プ ット	指 標 名		説 明 等				単 位	実績値
	プラチナ応援ポイントカード登録者数		各年度末の登録者実人数				人	5,654
	いきいき活動事業参加者数		各年度末のいきいき活動事業延べ参加者数				人	0
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
新型コロナウイルス感染症の影響でいきいき活動事業の中止はありましたが、高齢者一人ひとりが、生きがいを持って対象講座等に参加することで、介護予防に繋がることから事業の必要性があり、継続して実施していきます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		福祉バス維持管理経費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		石岡市福祉バス使用規則			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	社会福祉総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	高齢者・心身障害者・児童等、福祉関係者			
	施策	06 地域福祉の充実		意図 (どのように)	高齢者等の社会参加促進を図っていきます。			
事業の概要		各種事業に関する事業の参加・実施に必要な場合に福祉バスを提供できるように、福祉バスの維持管理・運営を適切に行います。						
事業全体としての課題		高齢化社会において、高齢者の社会参加の促進が求められています。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	福祉バス運行日数		年間運行日数（2台）			日	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	290	290	300			
		実績値	279	35				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	3,240	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	9,482	10,086	9,740	10,163	3,125	0	
	実績額計	9,482	10,086	9,740	10,163	6,365	0	
	予算額計	10,903	10,728	10,276	11,876	16,572	13,391	
執行率	86.97%	94.02%	94.78%	85.58%	38.41%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	福祉バス運行日数	年間の運行日数					日	35
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
新型コロナウイルス感染症の影響によって福祉バスの利用が減少しました。高齢者人口の増加に伴い、老人クラブや福祉関係団体等の会員の増加や各種事業の拡大により申請件数の増加が予想されますが、委託事業者において安全な運行管理を行っていきます。 申請方法等を検討していく必要があります。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		社会福祉団体助成事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		石岡市地域ケアシステム推進事業実施要領			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	社会福祉総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	要援護者			
	施策	06 地域福祉の充実		意図(どのように)	関係機関・地域との連携を推進し、地域福祉の向上を図っていきます。			
事業の概要		民間の社会福祉活動を推進することを目的とした社会福祉協議会と協力することで、福祉行政のみでは対応しきれない木目細かなサービスを提供します。						
事業全体としての課題		住民の意識の変化や、要援護者と家族や地域との交流が希薄となり、かつては家族や地域の中で対応できていたことが対応できなくなり、福祉行政に対する市民の要求が多様化し、行政以外の機関との協力体制が必要です。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	要支援・要介護者認定者率		要介護又は、要支援者への進行予防が共通目的であることから、65歳以上の高齢者数に占める要介護（要支援者含む）認定者数の割合 ※第7期介護保険事業計画に基づくサービス量の見込。			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	16.7	17.1	16.6			
		実績値	16.4	16.5				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	30,245	31,860	29,646	32,235	32,592	0	
	実績額計	30,245	31,860	29,646	32,235	32,592	0	
	予算額計	31,660	31,860	35,181	32,235	32,592	33,767	
執行率	95.53%	100.00%	84.27%	100.00%	100.00%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	地域ケアシステムチーム数	年度内の在宅ケアチーム数					チーム	178
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
今後ますます高齢化社会が加速する状況の中、支援等を必要とする高齢者等に対する的確なサービスの提供を行うことが重要であり、地域に密着した社会福祉協議会との連携をし継続して実施していきます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		高齢福祉課		
事業名		専門従事者奨学金貸与事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		石岡市保健医療及び福祉関係等専門従事者奨学金の貸与に関する条例、及び同施行規則			款	民生費		
					項	社会福祉費		
					目	社会福祉総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	一般市民（福祉関係の養成施設に在学し、卒業後市内の特定施設に就職意欲がある者）			
	施策	06 地域福祉の充実		意図（どのように）	奨学金を貸与することにより、市内の専門技術者の確保を推進して行きます。			
事業の概要			市内の特定施設への就職意欲がある福祉関係養成施設の在学学生に対し、必要な奨学金を貸与（月額36,000円）することで、市内の特定施設の専門技術者を確保するものです。					
事業全体としての課題			少子高齢化社会の進展と、介護保険制度の定着に伴い、市内福祉施設等の種類・数と利用者が増加しているなか、勤務条件の問題から離職者も多い状況であり、市内の特定施設への勤務者の確保が必要となります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	奨学金利用者数		平成8年度からの奨学生の延べ人数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	36	38	36			
		実績値	34	34				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	864	432	432	1,296	648	0	
	実績額計	864	432	432	1,296	648	0	
	予算額計	1,728	1,728	1,296	1,296	1,728	864	
執行率	50.00%	25.00%	33.33%	100.00%	37.50%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	福祉専門従事者奨学金 年度内貸与者数		貸与者数				人	2
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
将来的な地域福祉の充実を図るため、市内に勤務する専門技術者の確保が必要となりうることから、事業を継続して実施する必要があります。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

					担当部		課名	
					保健福祉部		高齢福祉課	
事業名		介護保険特別会計（総括）			予算	会計	介護保険会計	
根拠法令		介護保険法，石岡市介護保険条例				款	総務費	
						項	総務管理費	
						目	一般管理費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客（誰を）	65歳以上の方，40歳～65歳未満で特定疾病に該当する方		
	施策	08 社会保障制度の安定した運営			意図（どのように）	介護保険の適正な認定，給付管理，利用方法や保険料の周知		
事業の概要					介護保険法，石岡市介護保険条例に基づき，介護サービスを必要とする方の申請により介護度の認定を行い，介護度に応じて必要となる介護サービス経費を適正に給付します。また，地域包括支援センターを中心に，地域の高齢者の総合相談，権利擁護や地域の支援体制づくり，介護予防の必要な援助などを行い，高齢者の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援します。			
事業全体としての課題					少子高齢化による高齢者数の増加，生活習慣病などによる要支援，要介護者の増加及び核家族化などの生活環境の変化による介護サービス利用者が年々増加しています。それに伴い，介護（予防）サービスの給付や認定審査の費用も年々増加しています。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	徴収実績		現年度分徴収率			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	98.0	98.6	98.8			
		実績値	98.6	98.7				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	1,438,229	1,442,304	1,530,490	1,521,929	1,551,094	0	
	県支出金	922,801	920,052	927,043	974,564	984,976	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	1,660,416	1,701,203	1,677,666	1,707,860	1,741,378	0	
	一般財源	2,532,132	2,988,842	2,724,027	2,740,468	2,640,910	0	
	実績額計	6,553,578	7,052,401	6,859,226	6,944,821	6,918,358	0	
	予算額計	7,170,888	7,410,397	7,385,668	7,492,963	7,480,759	7,966,349	
	執行率	91.39%	95.17%	92.87%	92.68%	92.48%	0.00%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	ケアプランチェックの実施		利用者の自立支援に資するケアプランであるか等に着目し，ケアプランの質的な向上を目的として，ケアプランチェックを実施します。				回	1
	介護給付費通知の発送		受給者に介護給付費の通知を行うことにより，費用やサービス内容を再認識してもらい，適正利用の意識付けを行います。				回	2
	総合相談の実施と対応延件数		介護に関する相談，健康や福祉，医療，権利擁護，認知症や生活に関することなど様々な相談を幅広く受け付け対応します。地域包括支援センター及び各在宅介護支援センター対応延件数。				件	15,143
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
高齢者の増加とそれに応じた需要増が見込まれるため，事業規模が拡大していくことが見込まれています。そのため，事業の継続性と適正性の確保が求められています。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		児童手当事務費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		児童手当法			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童福祉総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	中学校修了前の児童を養育する者			
	施策	03 子育て環境の充実		意図(どのように)	家計の負担を軽減し、あわせて児童の健全育成と資質の向上を図る。			
事業の概要				児童手当制度は少子高齢社会が進展する中で、子育て支援策の中核を担う制度です。平成24年度に子ども手当制度から移行し、所得制限が加わりました。3歳未満月額15,000円、3歳以上中学校修了前月額10,000円(第3子以降は小学校修了前まで15,000円)を2月・6月・10月に支給します。				
事業全体としての課題				少子化が進む中で、安心して子育てをできる環境を整備することが求められています。経済的負担を軽減することで、子育て世帯を支援することが必要とされています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	出生数		子どもの養育に係る費用を支援することにより、子育てしやすい環境を整え、少子化を抑制する。毎年1月～12月までの出生数。			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	420	420	420			
		実績値	413	404				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	477	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,520	2,522	1,396	1,481	1,481	0	
	実績額計	2,520	2,522	1,396	1,481	1,958	0	
	予算額計	2,652	2,711	1,484	1,486	2,097	2,077	
執行率	95.02%	93.03%	94.07%	99.66%	93.37%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	現況届通知発送		現況届通知書発送件数(年1回/6月)				人	4,293
	定期支払通知発送		定期払(6・10・2月)通知発送回数				回	3
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
平成24年度に子ども手当制度から児童手当制度へ変更となり、制度内容の周知・申請期限など手続に関する通知等を引き続き行います。出生数の減少から受給対象者の減少がみられます。また、今度も現況届未提出者の削減に努めます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		保育等運営経費		予算	会計	一般会計		
					款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童措置費		
根拠法令		児童福祉法 子ども・子育て支援法						
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	市内・市外の特定教育・保育施設及び特定地域型保育施設に通う児童			
	施策	03 子育て環境の充実		意図(どのように)	教育・保育給付認定を受けた児童を心身ともに健やかに、社会に適応するよう育成します。			
事業の概要				市内・市外の特定教育・保育施設及び特定地域型保育施設に認定を受けた児童の教育保育を委託し、児童の健全育成を図ります。				
事業全体としての課題				核家族化や共働き世代の増加、一人親世帯の増加などの社会環境の変化に伴い、0歳～2歳児の低年齢保育の利用が増加傾向にあり、保育所等の担う役割がこれまで以上に重要なこととなってきています。子育て世帯が安心して保育所等に預けることができるよう支援が必要です。				
成果指標	項目		指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標		待機児童数		入所資格を有するも、特定教育・保育施設に入所ができない児童		人	令和3年度
			年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	0	0	0		
			実績値	0	0			
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
財源区分	国庫支出金	539,893	614,458	707,151	703,170	907,988	0	
	県支出金	314,694	355,878	356,413	387,376	454,680	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	205,303	213,986	309,644	226,316	86,571	0	
	一般財源	465,689	510,209	389,462	545,410	483,789	0	
	実績額計	1,525,579	1,694,531	1,762,670	1,862,272	1,933,028	0	
	予算額計	1,563,005	1,740,411	1,772,407	1,864,371	1,992,268	2,081,675	
執行率		97.61%	97.36%	99.45%	99.89%	97.03%	0.00%	
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	民間特定教育・保育施設等運営委託料等		教育保育を委託していることにより、委託料等を支払っている特定教育・保育施設数				か所	19
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
令和3年度において示された公定価格、保育士等処遇改善の制度改定に伴い各施設の運営費加算分が増加します。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		児童健全育成事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		児童福祉法、石岡市児童厚生施設条例、石岡市児童厚生施設規則			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童センター費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	児童福祉法に基づく18歳までの子どもと保護者など			
	施策	03 子育て環境の充実		意図（どのように）	利用者や地域住民と連携し、地域児童を健全に育成できる環境をつくります。			
事業の概要		小学生を対象にしたクラブ活動（習字教室・スポーツクラブ・こどもの国・季節のお楽しみ会・夏休み、冬休み教室・キッズビクスなどを行います。） 幼児を対象にしたクラブ活動（ちびっこ広場・にこにこ広場・キンダークラブ・親子ビクス・季節のお楽しみ会・夏の水遊びなどを行います。）						
事業全体としての課題		子どもの心身の健康増進と情緒を豊かに育てる新しい事業を計画し実施していく事、児童厚生員は、子育て支援や児童への自立心育成サポートできるようにスキルアップしてい事、地域と連携を図り、子どもや子育てにやさしい総合的な福祉施設の向上に努めていく事が課題です。 事業については、利用者のニーズに沿った内容を考えて実施し、受益者より負担金をいただいています。 新型コロナウイルス感染防止対策を行っています。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	利用者数		児童センターの年間利用者数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	16,000	16,000	16,000			
		実績値	17,120	12,048				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	226	242	268	326	333	0	
	一般財源	3,957	4,238	4,225	4,552	5,251	0	
	実績額計	4,183	4,480	4,493	4,878	5,584	0	
	予算額計	4,515	4,962	5,090	5,237	6,303	6,749	
執行率	92.65%	90.29%	88.27%	93.14%	88.59%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	会計年度任用員数	保育士・幼稚園教諭等有資格者					人	4
	各種教室等の数	各種教室およびクラブ等の数（習字教室・スポーツクラブ・こどもの国・ちびっこ広場・にこにこ広場・キンダークラブ） 夏休み冬休み教室等・講師指導による教室					教室	30
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
地域サークル、ボランティア団体の関わりから3世代交流を持つことができ、子どもたちは人を労わる心や手助けしてあげようとする心の育成につながることができました。 今後も地域サークル、ボランティア団体を交えて事業を進めます。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館日が増えたことから利用人数が減少しました。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		施設維持管理経費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		児童福祉法			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童センター費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	児童福祉法に基づく生後0ヵ月の乳幼児～18歳までの児童とその保護者			
	施策	03 子育て環境の充実		意図(どのように)	施設利用者が快適に安心して利用できる環境を提供します。			
事業の概要		児童が安心して楽しく遊べる場所、精神的にくつろげる場所となるための施設の維持管理に係る経費となります。						
事業全体としての課題		施設の老朽化が進み、利用者の安全な遊び場の維持管理が課題です。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	利用者数		児童センターの年間利用者数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	16,000	16,000	16,000			
		実績値	17,120	12,048				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,020	1,114	1,522	1,558	1,292	0	
	実績額計	1,020	1,114	1,522	1,558	1,292	0	
	予算額計	1,143	1,141	1,573	1,616	1,417	1,797	
執行率	89.24%	97.63%	96.76%	96.41%	91.18%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	施設清掃・管理・保守保安業務		施設を清潔に維持管理する。				回	24
	施設の警備日数		施設を警備する年間日数				日	365
	茨城県児童館連絡協議会研修		出席回数				回	3
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
児童センターは、地域住民が利用する集いの場として、重要な役割を果たしています。施設・整備に老朽化が進行していることから、今後は施設の安全面を考慮し、適切に維持・管理を行っていく必要があります。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館日が増えたことから利用人数が減少しました。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

					担当部		課名		
					保健福祉部		こども福祉課		
事業名		保育支援関係経費			予算	会計	一般会計		
						款	民生費		
						項	児童福祉費		
						目	児童福祉総務費		
根拠法令		児童福祉法・子ども・子育て支援法							
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客(誰を)	市内特定教育・保育施設等			
	施策	03 子育て環境の充実			意図(どのように)	各施設において地域の特色を生かした子育て支援の取り組みを展開し、児童が健全に育つ環境をつくります。			
事業の概要					市内の特定教育・保育施設に補助金を交付し、保育サービスの向上及び子育て支援を充実・強化します。				
事業全体としての課題					保育サービスが多様化している中、サービスの充実が求められています。保育サービスの提供にあたり、国の基準単価が上がり、市の負担が増大しています。				
成果指標	項目		指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標		出生数		教育保育サービスを充実することで、安心して子供を生み育てる環境が整備されることで出生数が増加する。毎年1月～12月までの出生数。			人	令和3年度
			年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	420	420	420			
			実績値	413	404				
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	72,144	115,989	121,490	27,423	25,761	0		
	県支出金	18,915	18,914	20,302	32,688	25,024	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	その他	37	31	34	30	20	0		
	一般財源	23,871	39,057	52,311	17,334	59,743	0		
	実績額計	114,967	173,991	194,137	77,475	110,548	0		
	予算額計	131,946	176,919	212,865	88,489	138,391	161,353		
執行率		87.13%	98.35%	91.20%	87.55%	79.88%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等					単位	実績値
	保育士等処遇改善補助金		認可保育所等に対し、職員の勤務年数により運営費の一部について補助を行った保育園の数					カ所	17
	子ども・子育て支援事業費補助金		民間保育所等が補助金を受け実施する事業数 / 病後児保育/延長保育					事業	13
子ども・子育て支援事業費補助金		認可保育所が補助金を受け実施する事業数・地域子育て支援拠点事業/一時預かり事業/特定教育・保育施設地域活動事業					事業	18	
事業の成果と今後の方向性								見直し年度(目標年度)	
国の基準を遵守して事業を行っています。今後も多様化する教育・保育ニーズに対応して実施いたします。								令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名			
				保健福祉部		こども福祉課			
事業名		子ども・子育て支援事業計画推進事業		予 算	会計	一般会計			
					款	民生費			
					項	児童福祉費			
					目	児童福祉総務費			
根拠法令		子ども・子育て支援法、石岡市子ども・子育て会議条例							
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	子ども、子どもを持つ親等				
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	安心して子どもを生み育てられる状態にします。				
事業の概要				子ども・子育て支援法第77条に基づき設置する審議会において、子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項及び当該施策の実施状況について、調査審議し、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和元年度に策定した「第2期石岡市子ども・子育て支援プラン」に基づいて、計画的に給付・事業を実施します。					
事業全体としての課題				子ども・子育て支援計画に基づき、子ども・子育て支援を質・量とともに充実させるとともに、家庭・学校・地域など社会のあらゆる分野の構成員が、行政の取り組みを通じて、子育て支援の重要性に対する関心や理解を深める取り組みが必要となります。財政的に厳しい状況の中で計画の実効性を高めていくために、連絡会議の中において各課が施策に関する情報の共有化を図り、事業を効率的に展開していくことが必要となります。					
成果指標	項 目		指 標 名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標		事業計画・取組状況の事業数		目標値をクリアした事業及びある程度実施している事業数		事業	令和6年度	
			年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度
			目標値	129	128	128			
			実績値	128	128				
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	131	147	2,368	3,167	9	0		
	実績額計	131	147	2,368	3,167	9	0		
	予算額計	532	414	2,565	3,604	588	394		
執行率		24.62%	35.51%	92.32%	87.87%	1.53%	0.00%		
アウトプット	指 標 名		説 明 等					単 位	実績値
	石岡市子ども・子育て会議の委員数		石岡市子ども・子育て支援事業計画を総合的に検討するための委員（市民、関係機関職員、学識経験者等）の人数					人	23
	石岡市子ども・子育て会議及び連絡会議の開催数		計画の実施状況やアンケート内容等について協議・報告する会議の数を設定(令和2年度はコロナウイルス感染拡大防止のため書面により開催)					回	1
事業の成果と今後の方向性									見直し年度（目標年度）
策定した「第2期石岡市子ども・子育てプラン」に基づき、5カ年計画で少子化対策・子育て支援等施策を推進するため、計画の進行管理を行います。また石岡市子ども・子育て会議にて本市の現状を踏まえ、今後の計画について幅広く意見を求めています。									令和7年度

令和3年度 事務事業評価シート

					担当部		課名	
					保健福祉部		こども福祉課	
事業名			子どもの遊び場維持管理経費		予算	会計	一般会計	
根拠法令			—			款	民生費	
						項	児童福祉費	
						目	児童福祉施設費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客 (誰を)	公園を利用する子どもたちやその親など		
	施策	03 子育て環境の充実			意図 (どのように)	児童に健全な遊び場を与え、健康を増進し情操を豊かにします。		
事業の概要			子どもの遊び場の維持管理経費です。					
事業全体としての課題			遊具設置当時は、神社の境内等で遊ぶ子どもがいました。各自治会による遊び場の確保の要望に基づきブランコ、鉄棒等の遊具の継続した安全管理が必要です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	遊び場における事故件数		子供の遊び場での遊具による事故件数			件	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	0	0	0			
		実績値	0	0				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	2,043	0	0	0	0	0	
	一般財源	51	50	49	65	64	0	
	実績額計	2,094	50	49	65	64	0	
	予算額計	2,641	122	122	122	122	118	
執行率	79.29%	40.98%	40.16%	53.28%	52.46%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	定期点検	遊具等の安全点検を四半期に一度を行う。					回	4
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
安全に地域の子どもたちが遊ぶ場として必要ではありますが、今後遊具の老朽化が進むことが想定され、その対応が必要となります。効率的な管理をするうえで、利用者や地域での自主的な遊び場の管理を目指します。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		母子・父子自立支援事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		母子及び父子並びに寡婦福祉法			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童福祉総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	ひとり親家庭（母子家庭・父子家庭）			
	施策	03 子育て環境の充実		意図（どのように）	自立を支援			
事業の概要				母子・父子家庭等が受給している児童扶養手当の受付時や児童扶養手当の現況届け時等に、母子・父子家庭が生活するために有益な市や県の諸制度（手当・医療費助成・住宅・貸付・就労支援等）の案内を行います。また、母子寡婦福祉会への加入申込を受け付けます。令和元年度から、ひとり親家庭の就労支援を強化するため、就業支援専門員を配置し母子父子自立支援員と連携し相談に対応しております。				
事業全体としての課題				国の政策の中でもひとり親世帯の自立にむけた政策を展開します。専門性の高い相談業務が多いため、体制の強化が必要になってきます。母子家庭だけでなく父子家庭への支援も求められていることから、双方の支援内容の違いを把握したうえで適切な支援が求められます。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	母子家庭等相談件数		母子家庭・寡婦・父子家庭の各種相談延べ件数（母子・父子自立支援員相談指導結果報告に基づく）			件	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	800	800	800			
		実績値	1,430	1,571				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	2,836	3,327	9,218	0	
	県支出金	4	4	4	8	5	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,388	1,383	2,579	3,145	3,294	0	
	実績額計	1,392	1,387	5,419	6,472	12,517	0	
	予算額計	1,392	1,404	10,327	7,624	14,922	17,789	
執行率	100.00%	98.79%	52.47%	84.89%	83.88%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	母子・父子自立支援員の任用	生活支援・就業支援・養育費確保などを効果的に組み合わせ総合的な自立支援を行う母子・父子自立支援員の任用（報酬）					人	1
	貸付相談	母子家庭等に貸付相談を行った件数（延べ件数）					件	142
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
ひとり親家庭の相談件数は年々増加傾向にあり、相談体制も母子・父子自立支援に、国庫補助金を利用した高等職業訓練促進給付金制度等の導入や、就業支援専門員を配置するなど強化しております。ひとり親家庭の自立と生活課題の解決のための支援を関係機関（ハローワーク等）と連携し強化します。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		児童扶養手当事務費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		児童扶養手当法			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童福祉総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	18歳までの子供がいる、ひとり親家庭等。			
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	生活の安定と自立の促進。			
事業の概要				ひとり親家庭等が安定した生活ができるようにするための児童扶養手当の認定事務を行います。認定通知や証書等の郵送及びパンフレット等の広報資料の作成を行います。				
事業全体としての課題				認定者数は減少傾向にありますが、未婚のひとり親世帯数は増加しているため、他のひとり親支援制度を組み合わせた支援が求められます。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	認定者数		児童扶養手当認定者数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	800	800	800			
		実績値	782	705				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	345	276	330	362	355	0	
	実績額計	345	276	330	362	355	0	
	予算額計	405	416	416	415	422	421	
執行率	85.19%	66.35%	79.33%	87.23%	84.12%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	現況届通知発送件数	現況届の発送件数（年1回／8月）					件	743
	一部支給停止適用除外届通知発送件数	支給5年経過（新規到達者）及び既経過者に対する申請書の発送件数（年1回／6月）					件	368
	嘱託医報酬件数	子や申請者の障害状態を判定する医師（内科・外科・精神科）への報酬件数					人	1
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
制度内容の周知・申請期限など、手続に関する通知などを引き続き行います。現況届未提出者の削減に努めます。また、不正受給が無いよう受給資格の確認（事実婚調査を含めた生活実態調査等）を強化します。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		保育事業費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		児童福祉法 子ども・子育て支援法			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	保育所費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	公立保育所の園児及び公立保育所施設			
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	保護者が安心して子供を預け、働くことができるようにします。			
事業の概要			保育サービスが向上し、保護者が安心して子供を預け、働くことができるようを充実した保育を提供します。					
事業全体としての課題			核家族化、女性の就労の拡大などから、保育所への入所児童が増加しています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	待機児童数		入所資格を有するも、市内の保育所に入所ができない児童			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	0	0	0			
		実績値	0	0				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	4,806	27,163	32,432	28,447	13,783	0	
	一般財源	136,002	123,908	110,325	116,999	156,752	0	
	実績額計	140,808	151,071	142,757	145,446	170,535	0	
	予算額計	149,750	160,325	150,748	155,192	178,617	217,750	
執行率	94.03%	94.23%	94.70%	93.72%	95.48%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	嘱託医の設置施設数	嘱託医がいる公立保育所の数					施設	5
	保育士等の雇用人数	公立保育所で会計年度任用職員の保育士等（保育士、調理士、用務員）を雇用している人数					人	75
	給食の提供人数	公立保育所入所児童及び職員（正職員・会計年度任用職員）※職員については負担金納入					人	508
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
引き続き保育ニーズの変化を捉えながら今後の保育運営にあたってまいります。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		家庭相談事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		児童福祉法			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童福祉総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	育児放棄、児童虐待、不登校児、学校生活に問題のある児童及び親など。			
	施策	03 子育て環境の充実		意図(どのように)	適切な養育環境の構築。			
事業の概要				児童虐待の防止をはじめ、養育環境に問題を抱えた児童と保護者の相談・支援を行います。 石岡市要保護児童対策地域協議会を設置し、効果的な運営を行います。				
事業全体としての課題				相談・通告の中には、児童虐待のように子どもの生命に関わる問題が含まれていることから、個々の事例の状況に応じた対応や、児童相談所への送致の要否等の対応方針を、迅速かつ的確に決定しなければなりません。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	児童相談累計件数		市への虐待通報をはじめ、その他子どもを取り巻く様々な問題に対し悩みを持つ親などからの相談延べ件数			件	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	2,000	2,000	2,000			
		実績値	2,580	2,565				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,632	2,754	3,130	3,288	3,866	0	
	実績額計	2,632	2,754	3,130	3,288	3,866	0	
	予算額計	2,873	2,775	3,197	3,344	4,084	4,022	
執行率	91.61%	99.24%	97.90%	98.33%	94.66%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	家庭相談員の任用	児童相談を受け、電話相談・訪問指導等を行う家庭相談員の任用人数					人	2
	家庭相談員連絡協議会回数	市町村相談ケース検討会・視察研修等 ※家庭相談員連絡協議会が解散したため、R1年度から児童相談所にて実施する研修も含む					回	3
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
年々増加の傾向にある相談件数に対応するため、相談対応職員の能力研鑽と相談体制の維持向上に努め、当事業で管轄する要保護児童対策地域協議会と児童相談所及び児童生徒の非行や不登校などを指導・支援する目的の学校サポートチーム等との連携強化に努めます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

					担当部		課名	
					保健福祉部		こども福祉課	
事業名		児童手当経費			予算	会計	一般会計	
根拠法令		児童手当法				款	民生費	
						項	児童福祉費	
						目	児童措置費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客 (誰を)	中学校修了前の児童を養育する者		
	施策	03 子育て環境の充実			意図 (どのように)	家計の負担を軽減し、あわせて児童の健全育成と資質の向上を図る		
事業の概要		児童手当制度は少子高齢社会が進展する中で、子育て支援策の中核を担う制度です。平成24年度に子ども手当制度から移行し、所得制限が加わりました。3歳未満月額15,000円、3歳以上中学校修了前月額10,000円（第3子以降は小学校修了前まで15,000円）を2月・6月・10月に支給します。						
事業全体としての課題		少子化が進む中で、安心して子育てをできる環境を整備することが求められています。経済的負担を軽減することで、子育て世帯を支援することが必要とされています。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	出生数		子どもの育ちに係る費用を支援することにより、子育てしやすい環境を整え、少子化を抑制する。毎年1月～12月までの出生数。			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	420	420	420			
		実績値	434	404				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	755,360	732,599	765,382	685,410	667,026	0	
	県支出金	166,844	161,406	168,157	151,724	146,765	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	170,751	166,240	93,486	156,226	148,989	0	
	実績額計	1,092,955	1,060,245	1,027,025	993,360	962,780	0	
	予算額計	1,111,820	1,066,820	1,050,700	994,255	965,000	960,500	
執行率	98.30%	99.38%	97.75%	99.91%	99.77%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	現況届通知発送		現況届通知書発送件数（年1回／6月）				人	4,293
	定期支払通知発送		定期払（6・10・2月）通知発送回数				回	3
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
制度内容の周知・申請期限などの手続に関する通知を引き続き行います。また、現況届の未提出者の削減に努めます。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		子育て支援短期利用事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		児童福祉法			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童措置費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	疾病等により、保護者の養育が一時的に困難な児童等			
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	一時的な児童の保護			
事業の概要			疾病等により保護者に養育されることが一時的に困難な児童、または保護を必要とする児童等を市長が指定した乳児院、児童養護施設、母子生活支援施設及び里親が養育又は保護をします。					
事業全体としての課題			ひとり親家庭などで近隣に親戚等がいない世帯が増えています。また、市内に委託できる施設がなく、他市の施設へ利用委託しています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	子育て支援短期利用委託施設数		委託契約する児童養護施設等の数			か所	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	4	4	4			
		実績値	3	3				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
	実績額計	0	0	0	0	0	0	
	予算額計	124	124	124	124	124	124	
執行率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	子育て支援短期利用委託施設数	緊急一時的に児童等を養育・保護することが必要な場合の委託施設、または保育士・里親等					か所	3
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
利用がない年度、あっても年に1～2回と該当者が少ない事業ではありますが、該当事由が発生した場合に備えて、児童の保護及び養育ができる体制の整備を今後も図っていきます。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

					担当部		課名		
					保健福祉部		こども福祉課		
事業名			児童扶養手当経費		予算	会計	一般会計		
						款	民生費		
						項	児童福祉費		
						目	児童措置費		
根拠法令			児童扶養手当法						
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客 (誰を)	18歳までの子供がいる、ひとり親家庭等			
	施策	03 子育て環境の充実			意図 (どのように)	家庭の生活の安定と自立の促進			
事業の概要					離婚等により、父又は母と生計を同一していない子どもが育成される家庭（ひとり親家庭）等へ手当を支給します。				
事業全体としての課題					認定者数は減少傾向にありますが、未婚のひとり親世帯は増加しているため、他のひとり親支援制度を組み合わせた支援が求められます。				
成果指標	項目		指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標		認定者数		児童扶養手当認定者数			人	令和3年度
			年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	800	800	800			
			実績値	782	705				
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	117,020	116,526	109,689	139,090	110,084	0		
	県支出金	0	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	240,120	235,338	220,380	280,648	222,534	0		
	実績額計	357,140	351,864	330,069	419,738	332,618	0		
	予算額計	370,669	362,452	341,329	422,172	344,100	348,837		
執行率		96.35%	97.08%	96.70%	99.42%	96.66%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等					単位	実績値
	現況届通知発送件数		8月現況届の発送件数（年1回）					件	743
	一部支給停止適用除外届通知発送件数		支給5年経過2ヶ月前通知発送件数（随時）					件	368
事業の成果と今後の方向性									見直し年度（目標年度）
制度内容の周知・申請期限など、手続に関する通知などを引き続き行います。現況届未提出者の削減に努めます。また、不正受給が無いよう受給資格の確認（事実婚調査を含めた生活実態調査等）を徹底します。									令和3年度

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		保育所管理経費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		児童福祉法			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	保育所費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	公立保育所の保育園児および施設			
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	保育所に入所する児童や保護者が安心して子どもをあずけることができる環境をつくれます。			
事業の概要				公立保育所の維持管理を行います。				
事業全体としての課題				核家族化、女性の就労の拡大等から、0～2歳児の保育所への入所児童が増加傾向にあるため、その受け皿の確保が必要となる。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	待機児童数		子育て中の保護者が入所申請しているにもかかわらず、入所できない状態にある児童の数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	0	0	0			
		実績値	0	0				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	3,515	14,842	13,880	17,934	19,452	0	
	一般財源	13,235	4,414	10,234	8,350	19,912	0	
	実績額計	16,750	19,256	24,114	26,284	39,364	0	
	予算額計	19,305	21,618	25,757	30,284	42,469	88,218	
執行率	86.77%	89.07%	93.62%	86.79%	92.69%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	保守・保安委託実施保育所数		施設の清掃や保守・保安点検を委託している保育所の数				施設	5
	夜間警備実施保育所数		施設の夜間警備を実施している保育所の数				施設	5
	県保育協議会の研修参加回数		茨城県内の認可保育所に勤務する職員が児童の健やかな発達と保育事業の振興及び会員相互の連絡・協調を深めることを目的に活動する研修会に出席する回数。				回	2
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
「第2期石岡市子ども・子育て支援プラン」の進行管理とともに、保育ニーズを捉え公立保育所の定員の見直し等を図ってまいります。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名			
				保健福祉部		こども福祉課			
事業名		子育て支援事業		予算	会計	一般会計			
根拠法令		—			款	民生費			
					項	児童福祉費			
					目	児童福祉総務費			
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	子ども、子どもを持つ親等				
	施策	03 子育て環境の充実		意図（どのように）	安心して子どもを生み、すこやかに育てることが出来る状態にします。				
事業の概要			満1歳未満の乳児の保護者を対象に、無料でおむつと交換できるクーポン券を交付します。経済的な支援により生活基盤の安定が期待できる他、クーポンの配布にあたって健康増進課で行う乳児全戸訪問事業と併せて実施することで、虐待の実態把握等の課題解消も目的としています。また子育て世帯や新婚世帯に対し家賃の助成を行い、定住促進を図ります。						
事業全体としての課題			ひとり親世帯等の増加により経済的な支援の拡充が求められています。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度	
	最終目標	おむつ無料クーポン券配布件数		乳児全戸訪問時および4ヶ月健康診査時に配布するクーポン券の配布件数			件	令和3年度	
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
		目標値	480	480	480				
		実績値	460	400					
事業計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	521	575	995	0		
	県支出金	0	0	0	575	718	0		
	地方債	0	0	0	0	0	0		
	その他	38,662	53,522	51,037	0	27,702	0		
	一般財源	15,553	252	1,346	43,585	11,492	0		
	実績額計	54,215	53,774	52,904	44,735	40,907	0		
	予算額計	56,904	60,890	61,513	60,669	64,310	59,817		
執行率		95.27%	88.31%	86.00%	73.74%	63.61%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等					単位	実績値
	おむつ無料クーポン券配布件数		乳児全戸訪問時および4ヶ月健康診査時に配布するクーポン券の配布件数					件	400
	子育て世帯及び新婚世帯家賃助成補助金		補助金決定者数					人	127
事業の成果と今後の方向性								見直し年度（目標年度）	
幼児期の学校教育や保育及び地域の子ども・子育て支援を総合的に推進することにより、子どもを産み、育てやすい環境作りを進めます。また、子どもの育ちに係る費用を支援することにより、子育てしやすい環境を整え、少子化を抑制することを目指します。								令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		児童厚生施設地域交流事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		児童福祉法			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童センター費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	小中学生とその保護者, 幼児とその保護者			
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	地域住民と交流し, 児童の健全育成を目指す環境をつくります。			
事業の概要			地域の児童やその保護者を対象にして, 異年齢の子どもや親同士の交流の場を提供し, その活動を支援します。・七夕の集い・夏休みの集い・親子お楽しみ会・小学生クリスマス会・幼児親子クリスマス会・クッキング・豆まき会・春休みの集い・映画会・児童センターまつり・お話し会などを実施します。					
事業全体としての課題			児童の生活において, 空間, 時間, 仲間が減少していることから, 異年齢の集団遊び等を学校以外で経験し, 学ぶことが必要です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	施設の利用者数		児童センターの年間利用者数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	16,000	16,000	16,000			
		実績値	16,119	12,048				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	43	0	0	0	
	一般財源	79	73	63	131	269	0	
	実績額計	79	73	106	131	269	0	
	予算額計	80	80	110	137	300	302	
執行率	98.75%	91.25%	96.36%	95.62%	89.67%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	地域交流事業数	児童センターで実施する地域交流事業数					事業	48
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
住民相互による支えあいを助成し, 地域社会全体で子どもを持つ家庭や児童を育成できる地域社会の仕組みづくりについて理解を求めています。令和2年度は, 新型コロナウイルス感染拡大防止のため, 休館日が増えたことから利用人数が減少しました。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		施設維持管理経費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		児童福祉法			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童館費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	児童福祉法に基づく18歳までの児童とその保護者			
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	安心して利用できる施設			
事業の概要			親子や児童が安心して楽しく遊べ、精神的にくつろげる場所としての施設の維持管理にかかわる経費とするものです。					
事業全体としての課題			施設の老朽化が進み、利用者の安全な遊び場の維持管理が課題です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	入館者総数		児童館の年間来場者数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	16,500	16,500	16,500			
		実績値	17,120	10,526				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,020	1,041	1,060	1,480	1,208	0	
	実績額計	1,020	1,041	1,060	1,480	1,208	0	
	予算額計	1,744	1,068	1,088	1,497	1,236	5,559	
執行率	58.49%	97.47%	97.43%	98.86%	97.73%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	植栽管理委託		10月				回	1
	施設夜間警備日数		警備日数365日 時間 17時15分～8時30分 8時30分～8時30分				日	365
	茨城児童館連絡協議		出席回数				回	4
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
児童館は昭和38年に建設され、50年以上が経過しています。施設の老朽化が進んでいるため、設置当初の目標達成状況及び市民のニーズ等も考慮した上で、施設の在り方について、同類の施設との複合化を検討してまいります。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館日が増えたことから利用人数が減少しました。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		児童健全育成事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		児童福祉法			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童館費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	児童福祉法に基づく18歳までの子どもと保護者など			
	施策	03 子育て環境の充実		意図(どのように)	地域住民と連携し、幼児や児童の健全な育成に努めるものです。			
事業の概要			小学生を対象にしたクラブ活動(習字教室・スポーツあそび・こどものくに・季節のおたのしみ会・夏休み冬休み教室・キッズビクス)などを行います。 幼児を対象にしたクラブ活動(なかよしルーム・親子教室・季節のおたのしみ会・夏休みの水遊び・親子ビクス)などを行います。					
事業全体としての課題			子どもの心身の健康増進と情緒を豊かに育てる新しい事業を計画し実施していく事、児童厚生員は、子育ての支援や児童への自立心育成サポートができるようにスキルアップしていく事、地域と連携を図り、子どもや子育てにやさしい総合的な福祉施設の向上に努めていく事が課題です。 新規事業については、事業の内容に見合った金額設定をし、受益者への負担金を決めていきます。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	入館者総数		児童館の年間来場者数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	16,500	16,500	16,500			
		実績値	17,120	10,526				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	189	232	317	469	0	0	
	一般財源	3,402	3,963	4,176	4,144	5,245	0	
	実績額計	3,591	4,195	4,493	4,613	5,245	0	
	予算額計	3,827	4,201	4,494	4,657	5,541	5,850	
執行率	93.83%	99.86%	99.98%	99.06%	94.66%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	各種教室クラブ等の数	習字クラブ・スポーツ遊び・こどものくに 親子教室・なかよしルーム・夏休み冬休みの教室等					教室	6
	地域組織活動事業	事業回数 (春休み、夏休みのつどい・歯磨き・食育講習会・キッズビクス等)					回	19
	嘱託員数	保育士・幼稚園教諭等有資格者					人	4
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
チラシ・ポスター・広報紙・デジタルサイネージ等を利用し、事業の周知を図り、近隣の小学校へ児童館だよりの情報誌を配布すると共に、地域ボランティア団体の協力を得て開けた児童館づくりにつとめていきたいと思います。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館日が増えたことから利用人数が減少しました。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		子育て支援センター運営事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		児童福祉法			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童福祉総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	乳幼児及びその保護者			
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	安心して子どもを産み、すこやかに育てる状態にします。			
事業の概要			乳幼児及びその保護者が相互の交流を行い、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、地域の子育て支援の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、こどもの健やかな育ちを支援します。					
事業全体としての課題			石岡市で進展している少子化に伴い、地域における子育て環境の充実が課題となっています。また、地域における身近な場所での子育て支援事業等の情報提供を行う場所の確保が必要となります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	利用者件数		500（人/月）×12カ月＝6,000人			件	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	6,000	6,000	6,000			
		実績値	8,896	4,087				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	2,168	1,933	0	0	0	0	
	県支出金	2,168	1,933	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	34	22	34	34	0	
	一般財源	2,598	1,901	3,096	3,035	3,460	0	
	実績額計	6,934	5,801	3,118	3,069	3,494	0	
	予算額計	6,934	5,801	3,700	3,995	4,602	6,869	
執行率	100.00%	100.00%	84.27%	76.82%	75.92%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	利用者件数		子育て支援センター利用者件数				件	4,087
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
子育て支援事業の情報提供及び必要に応じ相談・助言を行うとともに関係機関との連絡調整を実施してまいります。 【実績】 令和2年度はコロナ感染症拡大防止のため、会議や支援センター祭りなどの事業を実施することが出来ませんでした。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		子育て世帯臨時特別給付金給付事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		子育て世帯への臨時特別給付金支給要領			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童福祉総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	令和 2 年 4 月分の児童手当法による児童手当（以下「児童手当」という。）の受給者			
	施策	03 子育て環境の充実		意図 (どのように)	小学校等の臨時休業等に新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援する取組			
事業の概要			小学校等の臨時休業等に新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援する取組の一つとして、児童手当受給世帯に臨時・特別の一時金（対象児童一人あたり 1 万円）を支給するものです。（全額国庫補助）					
事業全体としての課題			令和 2 年度のみ全額国庫補助事業です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	申請者数		申請世帯数：5,000世帯 対象児童：8,300人（公務員世帯の児童800人、公務員以外7,500人）			世帯	令和 2 年度
		年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度		
		目標値	—	5,000	—			
		実績値	—	4,958				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	84,945	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
	実績額計	0	0	0	0	84,945	0	
	予算額計	0	0	0	0	86,693	0	
執行率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	97.98%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
令和 2 年度のみ事業になります。【全額国庫補助】							令和 2 年度のみ事業になります。 【全額国庫補助】	

令和3年度 事務事業評価シート

					担当部		課名	
					保健福祉部		こども福祉課	
事業名		子育て世帯応援給付金給付事業			予算	会計	一般会計	
根拠法令		石岡市子育て世帯応援給付金支給事業実施要綱				款	民生費	
						項	児童福祉費	
						目	児童福祉総務費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客(誰を)	子育て世帯への臨時特別給付金受給者		
	施策	03 子育て環境の充実			意図(どのように)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえ、子育て世帯の家庭内での感染防止対策と経済支援を目的とする		
事業の概要		石岡市子育て世帯への臨時特別給付金支給事業実施要綱に基づく子育て世帯への臨時特別給付金の支給を受けた者に対し、市独自の施策として、対象児童一人当たり1万円を増額し2万円を再度支給するものです。						
事業全体としての課題		令和2年度のみ全額国庫補助事業です。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	申請者数		子育て世帯への臨時特別給付金受給者数 4,959人			人	令和2年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	—	4,959	—			
		実績値	—	4,957				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	166,318	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
	実績額計	0	0	0	0	166,318	0	
	予算額計	0	0	0	0	166,450	0	
執行率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	99.92%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
令和2年度のみ事業になります。【全額国庫補助】							令和2年度のみ事業になります。 【全額国庫補助】	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		ひとり親世帯臨時特別給付金支給要領			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童福祉総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	児童扶養手当受給者等			
	施策	03 子育て環境の充実		意図(どのように)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた低所得のひとり親世帯への子育てに対する負担の増加や収入の減少などに対する経済的支援。			
事業の概要			基本給付として児童扶養手当を受給する世帯（0歳から18歳の児童がいる世帯）に対し、1世帯当たり5万円、第2子以降の子がいる場合、1人につき3万円を支給するものです。さらに、追加給付として、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少している世帯には、1世帯あたり5万円を支給するものです。 令和2年12月末には基本給付対象者へ同額の再支給を行っております。（全額国庫補助）					
事業全体としての課題			令和2年度のみ全額国庫補助事業です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	申請者数（基本給付）		基本給付：児童扶養手当受給世帯等（678世帯）＋公的年金受給又は家計急変世帯（172世帯）＝850世帯			世帯	令和2年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	—	850	—			
		実績値	—	701				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	109,073	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
	実績額計	0	0	0	0	109,073	0	
	予算額計	0	0	0	0	138,255	0	
執行率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	78.89%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
令和2年度のみ事業になります。【全額国庫補助】							令和2年度のみ事業になります。 【全額国庫補助】	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		こども福祉課		
事業名		新生児特別定額給付金給付事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		石岡市新生児特別定額給付金給付事業実施要綱			款	民生費		
					項	児童福祉費		
					目	児童福祉総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生し、且つ 出生後最初の住民登録が石岡市である乳児の父又は母			
	施策	03 子育て環境の充実		意図（どのように）	新型コロナウイルス感染症による影響の中、子どもを出生し、育児に取り組む家庭の経済的負担の軽減を図ります。			
事業の概要		新型コロナウイルス感染症による影響の中、子どもを出生し、育児に取り組む家庭の経済的負担の軽減を図るため、令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生し、且つ出生後最初の住民登録が石岡市である乳児の父又は母に対し、児童一人当たり10万円の特別定額給付金を支給します。（全額国庫補助）						
事業全体としての課題		令和2年度及び令和3年度のための事業です。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	申請児童数		当初令和元年中の出生数434人を参考に440人で積算。 事業実施後の傾向を参考に366人へ積算（補正減）。		人	令和3年度	
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	—	366	—			
		実績値	—	342				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	35,171	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	
	実績額計	0	0	0	0	35,171	0	
	予算額計	0	0	0	0	38,087	4,016	
執行率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	92.34%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
令和3年3月下旬から4月1日までに出生し、出生届が令和3年度になる対象者へ支給を継続します。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		健康増進課		
事業名		精神保健福祉事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		精神保健福祉法			款	衛生費		
					項	保健衛生費		
					目	市民健康管理費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	精神障がい者及びその家族、こころに不安を抱えた方やその周囲の方			
	施策	01 健康づくりの推進		意図 (どのように)	誰もが気軽に相談ができ、こころの病気に対する正しい知識を持てるようにします。			
事業の概要		こころの健康相談、精神ディケア（精神障害者社会復帰支援）、訪問指導を実施しています。自殺対策事業として、街頭キャンペーンやこころといのちの電話相談、ゲートキーパー研修を実施しています。						
事業全体としての課題		ストレスの増加、多様化により、うつ病などのこころの病気は年々増加傾向にあるため、誰もが気軽に相談できるような体制作りが必要です。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	相談事業全般における利用者数		こころの健康相談・電話相談・訪問指導・面接相談等における相談者数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	600	600	600			
		実績値	1,340	807				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	335	333	330	321	312	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	726	716	700	659	524	0	
	実績額計	1,061	1,049	1,030	980	836	0	
	予算額計	1,131	1,108	1,099	1,073	992	1,002	
執行率	93.81%	94.68%	93.72%	91.33%	84.27%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	こころの健康相談開催回数	保健センターにおける年間相談開催回数					回	23
	精神ディケア（精神障害者社会復帰支援）開催回数	保健センターにおける精神ディケア年間開催回数					回	12
	自殺対策事業 こころといのちの電話相談回数	こころといのちの電話相談年間実施回数					回	12
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
電話や面接、訪問等あらゆる手段で様々な相談に応じ、利用者数が増えています。今後もストレスの増加や多様化により、うつ病等のこころの病気を抱える方は増加傾向にあります。いつでも誰もが気軽に相談でき、精神疾患の早期発見や予防につながる相談体制が必要です。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		健康増進課		
事業名		予防接種事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		予防接種法			款	衛生費		
					項	保健衛生費		
					目	予防費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	市民（予防接種法にもとづく対象者）			
	施策	01 健康づくりの推進		意図（どのように）	感染症の発生、まん延及び重症化予防を図ります。			
事業の概要				定期予防接種（A類疾病・B類疾病）個別接種（医療機関）や任意予防接種 個別接種（医療機関）を実施しています。 また、県外接種者の償還払い対応・予防接種データ管理、予防接種啓発個別指導を実施しています。				
事業全体としての課題				乳幼児及び高齢者の健康を感染症から守るため予防接種事業はきわめて重要です。また、予防接種は接種した対象者だけではなく公衆衛生全体にも大きく関与しており、今後も接種率向上を図り事業を進めていく必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	予防接種の個別指導実施率		予防接種に関する指導、相談の実施（赤ちゃん訪問実施率） 乳児（4か月まで）訪問数（人）/年間出生数（人）		%	令和3年度	
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	100		100	100		
		実績値	97.7		93.8			
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	3,860	10,279	0	
	県支出金	315	314	315	317	319	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	102	104	105	104	105	0	
	一般財源	181,452	168,067	177,751	168,843	173,480	0	
	実績額計	181,869	168,485	178,171	173,124	184,183	0	
	予算額計	190,625	192,763	200,908	201,603	226,179	232,621	
執行率	95.41%	87.41%	88.68%	85.87%	81.43%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	B型肝炎接種率（定期A類疾患）		1歳未満に3回の個別接種（医療機関）実施。市報・年間予定表・ホームページ・乳児全戸訪問時勧奨・4か月児健診時勧奨、未接種者には個別通知にて再勧奨				%	96.5
	BCG予防接種率（定期A類疾患）		1歳未満に1回の個別接種（医療機関）実施。市報・年間予定表・ホームページ・乳児全戸訪問時勧奨・4か月児健診時勧奨、生後10ヶ月で未接種者に個別通知にて再勧奨				%	92.7
	四種混合接種率（定期A類疾患）		生後3か月～90か月の間に、4回の個別接種（医療機関）を実施。乳児全戸訪問時勧奨・乳幼児・就学時健診時勧奨				%	99.0
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
予防接種の正しい知識の普及を実施し、接種体制の整備を図っています。今後も継続して定期予防接種（ロタ、ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ、麻しん風しん、日本脳炎、BCG、小児肺炎球菌、ヒブ、HPV、水痘、B型肝炎、高齢者肺炎球菌、高齢者インフルエンザ・風しんの追加的対策）任意予防接種（小児インフルエンザ、おたふくかぜ、成人風しん、高齢者肺炎球菌（定期接種対象外））について、接種勧奨や接種費用の助成を行い、接種率の向上に努めてまいります。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		健康増進課		
事業名		成人保健事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		健康増進法			款	衛生費		
					項	保健衛生費		
					目	市民健康管理費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	市民(18歳以上)			
	施策	01 健康づくりの推進		意図（どのように）	健康診査やがん検診等を実施し、疾病の早期発見、早期治療と健康意識の向上を図ります。			
事業の概要			市民の健康づくりのため、健康診査、各種がん検診等、健康教育、健康相談、訪問指導等を実施します。健康診査（18歳～39歳）肺がん検診（40歳以上）胃がん検診（40歳以上）大腸がん検診（40歳以上）前立腺がん検診（50歳以上男性）肝炎ウイルス検査（40歳以上）子宮がん検診（20歳以上）乳がん検診（30歳以上）胃がんリスク検診（40歳以上）					
事業全体としての課題			各種がん検診の受診率が低調であり、特に若い世代の検診に関する意識が低いことから、検診に対する意識の向上と検診受診率の向上を図る必要があります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	自分の健康に関心のある女性		子宮がん・乳がん検診を受診した女性の数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	4,200	4,200	4,200			
		実績値	4,105	3,184				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	962	516	1,158	712	3,145	0	
	県支出金	4,024	3,450	3,554	3,050	2,924	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	10,501	10,106	9,705	9,685	6,364	0	
	一般財源	58,711	55,502	61,887	62,411	43,359	0	
	実績額計	74,198	69,574	76,304	75,858	55,792	0	
	予算額計	84,790	91,446	93,546	88,918	74,904	86,809	
執行率	87.51%	76.08%	81.57%	85.31%	74.48%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	肺がん検診実施日数		肺がん集団検診年間実施日数				日	32
	胃がん検診実施日数		胃がん集団検診年間実施日数				日	8
	大腸がん検診実施日数		大腸がん集団検診年間実施日数				日	56
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
集団検診（子宮がん・乳がん検診）に合わせて、大腸がん検診も同時に実施し健診日を増やしています。今後も健康診査・がん検診の受けやすい体制を整備します。若い世代から健康づくり行動を身に付け、自主的に健康維持・増進ができるように支援します。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		健康増進課		
事業名		健康づくり推進事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		健康増進法、石岡市歯と口腔の健康づくり推進条例、食育基本法			款	衛生費		
					項	保健衛生費		
					目	市民健康管理費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	一般市民			
	施策	01 健康づくりの推進		意図（どのように）	健康づくり推進のため、食生活改善事業、歯科口腔保健事業、食育事業等を実施します。			
事業の概要				・ 地域での食生活改善事業を食生活改善推進員協議会へ委託し取り組んでいます。 ・ 食育や正しい食生活の推進をします。 ・ 石岡市歯科医師会と連携して歯科口腔保健事業を実施しています。 ・ いしおか健康応援プランに基づく健康づくり事業に連携して取り組んでいます。				
事業全体としての課題				妊産婦から乳幼児は、母子保健事業と連携して取り組むことができます。学童期、青年期への関わりの機会が少ないことが課題です。 成人から高齢者は、成人保健事業と連携して取り組むことができます。高齢期のフレイル対策は今後取組を強化する必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	健康づくりに関心のある市民		食生活改善推進員として健康づくりに関心を持ち活動する人数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	140	140	140			
		実績値	120	124				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,485	4,373	6,773	2,690	1,650	0	
	実績額計	2,485	4,373	6,773	2,690	1,650	0	
	予算額計	2,870	5,025	7,133	3,104	2,883	9,048	
執行率	86.59%	87.02%	94.95%	86.66%	57.23%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	健康づくり食生活改善事業参加者		生活習慣病等の予防のため、地域に根ざした食生活改善活動に参加した延べ人数				人	1,830
	親と子の食育啓発者数		子どもの時から食についての大切さを身に付けるため、親子に対する食育の啓発人数				人	35
	イベント会場等における健康相談・栄養相談等件数		市民の健康づくりに対する意識の向上を図るため、一人ひとりの健康のため市民の食生活改善を目指します。				人	0
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
石岡市民に多いとされる高血圧や糖尿病をはじめとした生活習慣病予防のため、食生活改善推進員の協力を得ながら野菜摂取量増加、及び適塩の普及啓発活動の実施が必要です。感染症対策を講じながら、今後も効果的な事業が実施できるよう、さらに事業内容を検討するとともに、食生活改善事業を広く周知し、すべての世代へ食育の推進を行います。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		健康増進課		
事業名		母子保健事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		母子保健法			款	衛生費		
					項	保健衛生費		
					目	市民健康管理費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	妊産婦・乳幼児・その家族			
	施策	01 健康づくりの推進		意図 (どのように)	妊産婦並びに乳幼児の健康の保持及び増進を図ります。			
事業の概要		妊産婦、乳幼児及びその家族を対象に、相談、健診、訪問を実施しています。特に支援の必要な対象者に対しては、専門的な相談、教室を実施しています。						
事業全体としての課題		・分娩施設が市内になく、安心して出産できるのかという不安の声が聞かれます。 ・核家族等の、身近な支援者が不在のままの子育ては、虐待のリスクを高めます。 ・晩婚化による高齢出産や不妊の問題、さらには若年者が結婚や子どもを持つことに対する意識の希薄さなど、子育てに対する時代の変化に応じた、支援体制を整えることが必要です。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	3歳児健康診査受診率		3歳児健康診査 受診者数÷対象者数			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	95.0	95.0	95.0			
		実績値	93.8	94.6				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	986	2,725	289	198	2,077	0	
	県支出金	2,672	4,174	3,671	2,566	1,726	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	275	683	978	904	1,702	0	
	一般財源	60,312	56,796	54,421	53,981	51,294	0	
	実績額計	64,245	64,378	59,359	57,649	56,799	0	
	予算額計	76,894	68,335	69,229	67,671	67,358	63,438	
執行率	83.55%	94.21%	85.74%	85.19%	84.32%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	乳児家庭全戸訪問件数		生後4か月までに家庭訪問した実訪問件数				件	348
	妊婦歯科健康診査受診件数		妊婦が妊娠中に妊婦歯科健康診査を受診した数				件	95
	乳幼児健康診査受診者数		4か月児, 1歳6か月児, 2歳児, 3歳児健康診査を受診した数				件	1,731
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
今後も妊娠期から乳幼児期の健康診査や訪問等を充実させ、安心して子育てができる環境を整え、健康づくりを推進します。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		健康増進課		
事業名		石岡保健センター管理運営経費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		石岡市保健センター条例			款	衛生費		
					項	保健衛生費		
					目	保健センター費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	一般市民			
	施策	01 健康づくりの推進		意図(どのように)	保健衛生の拠点として活用します。			
事業の概要				施設の維持管理、営繕を行います。				
事業全体としての課題				築41年以上を経過しているため、施設及び設備等の老朽化が進んでいます。特に、雨漏りや冷暖房の修繕を早急に行う必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	保健センター年間利用者数		石岡保健センター各種事業における来場者年間総数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	24,000	24,000	24,000			
		実績値	23,622	14,912				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	473	471	434	419	393	0	
	一般財源	13,133	14,230	15,804	17,171	15,833	0	
	実績額計	13,606	14,701	16,238	17,590	16,226	0	
	予算額計	15,137	15,551	18,046	17,590	18,355	22,665	
執行率	89.89%	94.53%	89.98%	100.00%	88.40%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	施設内植木剪定回数	施設内の植木等を剪定し、環境美化を図る回数					回	2
	施設内清掃回数	施設内の床・トイレ等を清掃し、環境美化を図る回数(平日開所日毎日)					回	243
	施設内設備管理回数	施設内の機器・設備等を点検する回数(平日開所日毎日+休日臨時開所日)					回	246
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
保健施設を安心安全に利用していただくよう施設管理に努めています。今後も施設の維持、営繕に務めながら施設の運営を続けます。将来的には保健センターの統合といった長期的な事業見直しの検討を行います。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		健康増進課		
事業名		八郷保健センター管理運営経費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		石岡市保健センター条例			款	衛生費		
					項	保健衛生費		
					目	保健センター費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	一般市民			
	施策	01 健康づくりの推進		意図(どのように)	保健衛生の拠点として活用します。			
事業の概要				施設の維持管理・営繕を行います。				
事業全体としての課題				平成8年3月竣工から24年が経過しており、雨漏りや地盤沈下、空調設備にも修繕の必要箇所が発生しています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	保健センター利用人数		八郷保健センター各種事業における年間来場者総数			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	10,300	10,300	10,300			
		実績値	9,439	4,773				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	55,239	8,207	9,705	8,586	8,395	0	
	実績額計	55,239	8,207	9,705	8,586	8,395	0	
	予算額計	55,446	8,442	9,922	8,773	10,272	15,001	
執行率	99.63%	97.22%	97.81%	97.87%	81.73%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	施設内清掃回数		保健センターの衛生的環境を保持する清掃回数(日常清掃及び定期清掃)				回	116
	エレベーター保守点検回数		障害者や高齢者をはじめ施設利用者が安全に1階2階を行き来できるよう、エレベーターの定期点検を実施する回数(法定点検以上実施)				回	6
	電気工作物点検回数		施設の電気工作物絶縁状態等を点検する回数(月次点検・年次点検)				回	12
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
保健施設を安心安全に利用していただくよう施設管理に努めています。今後も施設の維持、営繕に務めながら施設の運営を続けます。将来的には保健センターの統合といった長期的な事業見直しの検討を行います。雨漏り対策や設備等の故障に対応しつつ、施設の運用を続けます。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		健康増進課		
事業名		献血推進事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律			款	衛生費		
					項	保健衛生費		
					目	保健衛生総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客(誰を)	献血、骨髄ドナーに協力可能な市民			
	施策	02 地域医療の充実		意図(どのように)	献血、骨髄ドナーに関する正しい知識の普及、積極的に協力しようとする意識の高揚を図ります。			
事業の概要			・茨城県及び献血事業者（赤十字血液センター）の献血車配車計画に基づく市内での献血開催に協力し、献血思想の普及啓発をします。 ・公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄等を提供するドナーの負担軽減と移植の推進を図るため、休業制度等の休業補償が無い骨髄等ドナーに対し、助成金を交付します。また、骨髄バンクの普及啓発をします。					
事業全体としての課題			・医学、医療の進歩に伴い血液製剤の重要性が高まるなか、県内では年々献血協力者数が減少傾向にあります。 ・移植希望者の9割以上に適合するドナーが見つかるものの、提供率は6割を下回る状況です。一人でも多くのドナー登録者を確保するため、ドナーの安全確保と負担軽減、休業取得のための社会環境等の整備向上等の必要性が増しています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	献血協力者数		移動採血における年間献血協力者数（200ml, 400ml 献血者合計）			人	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	1,600	1,600	1,600			
		実績値	1,553	1,974				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	250	250	320	250	250	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	321	314	378	346	289	0	
	実績額計	571	564	698	596	539	0	
	予算額計	603	745	741	764	765	765	
執行率	94.69%	75.70%	94.20%	78.01%	70.46%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	献血推進事業に伴う広報・啓発活動回数	献血会場等での通常の啓発・広報活動、例月の広報活動。また、キャンペーン等に合わせた特別な啓発・広報活動の合計回数					回	63
	骨髄移植ドナー支援事業に伴う広報・活動回数	移動採血会場等での啓発・広報活動。また、キャンペーンに合わせた特別な啓発・広報活動の合計回数					回	31
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
血液の安定的な供給の確保を進めるため、県や赤十字血液センターと連携し、献血推進事業に伴う普及啓発に努めました。同様に、骨髄ドナーについても関係団体と連携し、骨髄等の移植に関する正しい知識の普及、新規登録者の確保のための取り組みを今後も継続していく必要があります。							令和3年度	

令和 3 年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		健康増進課		
事業名		保健衛生一般事務費		予算	会計	一般会計		
根拠法令		茨城県保健医療計画、石岡地域病院群輪番制病院運営費補助金交付要綱等			款	衛生費		
					項	保健衛生費		
					目	保健衛生総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	緊急に手術・入院治療を要する重症の市民			
	施策	02 地域医療の充実		意図（どのように）	救急医療を提供します。			
事業の概要				休日及び夜間の重病救急患者の医療を確保します。（第二次救急医療） ※かすみがうら市・小美玉市と共に運営補助金を負担				
事業全体としての課題				第二次救急医療という、重病救急患者の医療確保のための制度ですので、県の計画に基づき維持しなければならないものです。しかし、救急ではない時間外診療目的の患者が当番病院にも流入しています。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	病院群輪番制第二次救急医療診療実施率		診療予定日における診療実施率			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	100	100	100			
		実績値	100	100				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	21,710	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	15,349	15,477	15,601	15,665	15,475	0	
	一般財源	17,064	16,746	17,936	18,191	18,928	0	
	実績額計	32,413	32,223	33,537	33,856	56,113	0	
	予算額計	33,541	32,552	34,141	34,188	56,821	35,537	
執行率	96.64%	98.99%	98.23%	99.03%	98.75%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	病院群輪番制第二次救急医療診療日数	夜間（午後6時～翌日の午前8時）を1日、日曜日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）の昼間を1日としての延べ日数					日	437
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
第二次救急医療機関の協力のもと、診療予定日どおり診療を行いました。今後も市民へのセーフティネット提供のために、継続して実施します。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		健康増進課		
事業名		診療業務費		予算	会計	一般会計		
					款	衛生費		
					項	保健衛生費		
					目	保健衛生総務費		
根拠法令		医療法，茨城県保健医療計画						
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客 (誰を)	入院治療や手術までは要しない軽度の傷病を負った市民			
	施策	02 地域医療の充実		意図 (どのように)	救急医療を提供します。			
事業の概要			緊急診療および在宅当番医制により，初期救急体制を整備しています。					
事業全体としての課題			内科・小児科の初期救急医療，在宅当番医制による外科の初期救急医療については，令和2年6月30日をもって一旦業務終了となりました。令和3年7月18日からは，小児科の初期救急医療のみ再開しています。しかし，保健医療提供体制の整備は，市民の生命，健康を守るセーフティネットであるため，内科等の再開を含め，持続可能な医療体制の整備に向け，様々な手法を検討し，対策事業を推進する必要があります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	緊急診療・在宅当番医外科，在宅当番医歯科の開設率		緊急診療，在宅当番医外科，在宅当番医歯科の開設予定日に対する実施率			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	100	100	100			
		実績値	100	49.29				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	8,159	7,190	6,673	7,512	890	0	
	一般財源	13,371	14,340	14,965	14,416	5,101	0	
	実績額計	21,530	21,530	21,638	21,928	5,991	0	
	予算額計	21,539	21,536	21,639	21,929	5,999	1,062	
執行率	99.96%	99.97%	100.00%	100.00%	99.87%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	緊急診療開設日数		休日【昼間・夜間診療】 昼間：午前9時～午後3時30分受付 夜間：午後6時～午後9時30分受付				日	17
	在宅当番診療日数（外科）		休日：午前9時～午後3時30分受付				日	17
	在宅当番診療日数（歯科）		休日【GW，お盆，年末年始】：午前9時～午後3時30分受付				日	13
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
現在の二次救急医療体制及び歯科の在宅当番を継続するとともに，休止している緊急診療等について，近隣市や関係機関と連携し，市民へのセーフティネットの提供のために，必要な医療体制の整備を目指します。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

				担当部		課名		
				保健福祉部		健康増進課		
事業名		地域医療対策事業		予算	会計	一般会計		
根拠法令		医療法、茨城県保健医療計画、茨城県地域医療構想			款	衛生費		
					項	保健衛生費		
					目	保健衛生総務費		
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ		顧客（誰を）	石岡地域の住民			
	施策	02 地域医療の充実		意図（どのように）	住み慣れた土地で安心して適切な医療を受けることができる体制を実現します。			
事業の概要		石岡地域に必要な医療体制を整備します。 具体的には、取り組む時期ごとに地域医療対策をまとめ、地域医療に最大限貢献できるように、優先順位をつけて取り組みます。						
事業全体としての課題		常勤医及びコメディカル不足、医師の高齢化、医療資源の偏在、初期救急及び二次救急体制の維持が困難、病床の不足、産科・小児科不足などの課題があります。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	石岡地域に必要な医療体制の整備		必要な診療科の新設や拡充、及びに医療連携体制の整備			式	令和10年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	—	—	—			
		実績値	—	—				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	858	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	112	0	
	実績額計				858	112	0	
	予算額計	0	0	0	1,115	878	3,870	
執行率	0.00%	0.00%	0.00%	76.95%	12.76%	0.00%		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	地域医療に係る懇談会・報告会等の開催		近隣市と連携し、石岡地域における医療体制整備に向けた懇談会・報告会等を開催するとともに、決定した情報の発信を行います。				回	4
事業の成果と今後の方向性							見直し年度（目標年度）	
令和元年度に石岡地域医療計画を策定しましたが、必要な医療体制を整備するための方策等について見直しが必要です。今後は、専門的な視点による医療需要動向調査等を実施し、将来的な地域医療のあり方について整理するとともに、議会や近隣市、医療機関などの関係機関と具体的な方策について協議等を進め、石岡地域医療計画を見直します。							令和3年度	

令和3年度 事務事業評価シート

					担当部		課名	
					保健福祉部		健康増進課	
事業名		子育て世代包括支援センター事業			予算	会計	一般会計	
根拠法令		母子保健法				款	衛生費	
						項	保健衛生費	
						目	市民健康管理費	
体系	政策	05 健康で笑顔があふれるのびやかなまちへ			顧客(誰を)	妊産婦及び乳幼児並びにその保護者		
	施策	03 子育て環境の充実			意図(どのように)	包括的な支援により、妊娠期から子育ての切れ目ない支援体制を構築します。		
事業の概要		妊産婦及び乳幼児の実情を把握し、妊娠・出産・育児に関する各種の相談に応じ、必要に応じて支援プランの策定や、地域の保健医療又は福祉、教育に関する機関との連絡調整を行います。また、母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を提供する体制を構築します。						
事業全体としての課題		子育て支援を進めるにあたり、療育機関やファミリーサポート体制等の充実が課題です。						
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	妊婦初回面接率		初回面接数÷妊娠届出数			%	令和3年度
		年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	60.0	60.0	60.0			
		実績値	74.0	69.8				
事業計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
財源区分	国庫支出金	0	2,441	6,669	5,783	8,261	0	
	県支出金	0	2,799	3,447	4,163	4,341	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	2,156	1,640	6,797	3,111	0	
	一般財源	0	646	0	3,958	2,539	0	
	実績額計	0	8,042	11,756	20,701	18,252	0	
	予算額計	0	8,717	16,186	20,777	21,156	21,189	
執行率	0.00%	92.26%	72.63%	99.63%	86.27%	0.00%		
アウトプット	指標名	説明等					単位	実績値
	妊婦初回面接数	妊娠届出をした妊婦に対して面接を行い支援プランを策定します。 妊婦初回面接数					件	268
	5歳児健康相談受診者数	子どもが安心して就学を迎える環境を整え、地域において適切な支援を受けられる体制を構築します。 受診者数					人	545
事業の成果と今後の方向性							見直し年度(目標年度)	
子育て世代包括支援センターを2か所に増やしたことで、妊婦面談の増加につながりました。今後も子育て相談がしやすい環境づくりを整え、社会資源の情報集約と関係機関との連携を図ることで、妊娠期から子育て期の支援を充実させます。							令和3年度	